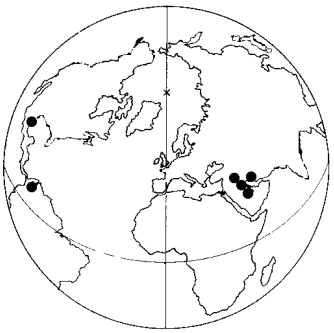
【FdData 高校入試：中学社会地理：資源・工業】

[各資源の産出国／各資源の輸入先／水力・火力・原子力発電／再生可能エネルギーなど／太平洋ベルトに集中する工業／変化する日本の工業／商業・サービス業／交通・通信／FdData 入試製品版のご案内]

[FdData 入試ホームページ]掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧]
※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると，新規ウィンドウが開きます
社会： [社会地理]，[社会歴史]，[社会公民]
理科： [理科 1 年]，[理科 2 年]，[理科 3 年]
数学： [数学 1 年]，[数学 2 年]，[数学 3 年]
※全内容を掲載しておりますが，印刷はできないように設定しております

【】資源・エネルギー・発電
【】各資源の産出国
[石油など]
[問題]
略地図中の●は，ある鉱産資源の埋蔵量が多い場所を表している。この鉱産資源は，西アジアに世界の埋蔵量の約 3 分の 2 が分布するといわれている。この鉱産資源は何か。
(徳島県)



[解答欄]

[解答]石油
[解説]
世界の石油埋蔵量の 3 分の 2 は，ペルシャ湾沿岸を中心とする西アジアに集中している。
従来より石油の生産が多かったのはロシアとサウジアラビアであったが，アメリカで近年，シェールオイルが採掘され始めたことで，アメリカが最大の産油国になった。

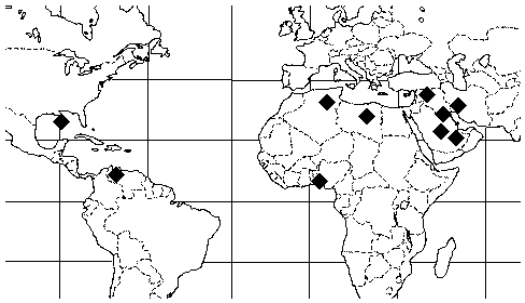
石油の生産量割合(2022年)

サウジアラビア	カナダ	イラク4.8				
アメリカ 18.9%	12.9	ロシア 11.9	5.9			その他

(統計出典)「日本国勢図会 2024/2025」P114
※入試出題頻度：この単元(石油の分布)はよく出題される。

[問題]

略地図中の◆は，エネルギー源や工業原料として利用される，ある鉱産資源の主な産出地を示している。また，グラフは，2022 年におけるこの鉱産資源の産出国とその割合を示したものである。この鉱産資源は何か。その資源名を書け。



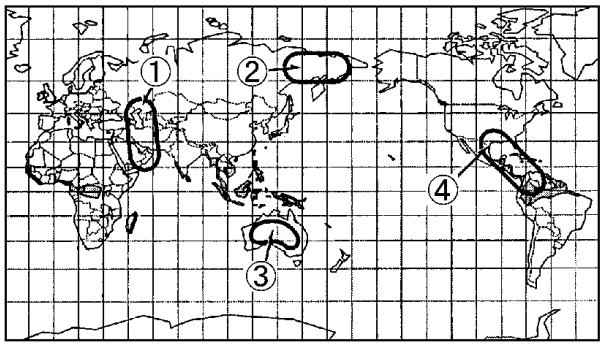
(香川県)

[解答欄]

[解答]石油

[問題]

略地図中に①～④で示した地域のうち，石油が集中して分布している地域はどこか。2 つ選んで，その記号を書け。



(香川県)

[解答欄]

[解答]①と④

[解説]

④の区域にはメキシコ，ベネズエラ，ブラジルという 3 つの産油国が入っている。

[問題]

ブラジルでは，さとうきびから作られたバイオエタノールを，ガソリンに混ぜたり，ガソリンの代わりに使ったりしている。バイオエタノールは，大気中の二酸化炭素の増加を抑制することができる燃料として期待されている。そのほかに，バイオエタノールには石油と比べてどのような利点があるか，下の資料からわかることを含めて書け。

世界の石油生産量(2022 年)	54.5 億 kL
世界の石油の確認埋蔵量(2020 年)	2754 億 kL

(石川県)

[解答欄]

[解答]石油は限りある資源であるが,バイオエタノールはさとうきびを栽培することによって新たに作ることができる。

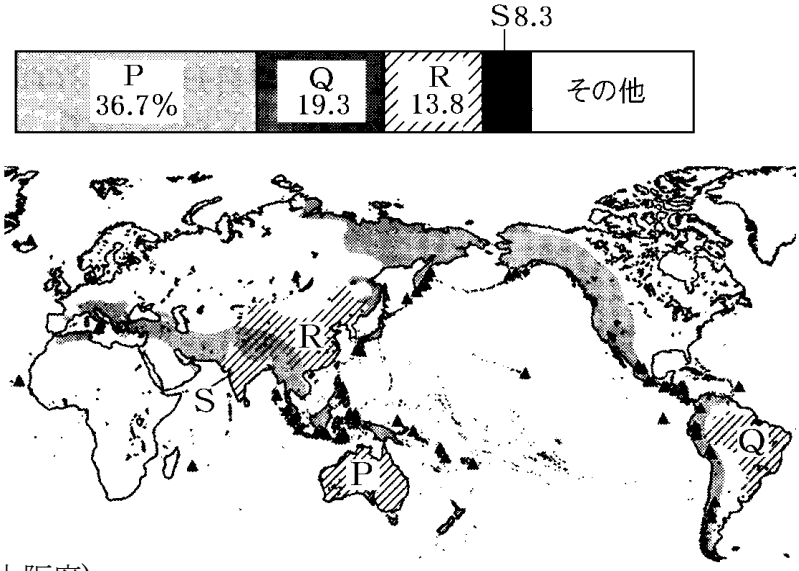
(統計出典)「日本国勢図会 2024/2025」P114

[その他]

[問題]

世界の大陸の多くの地域は，地震や火山の活動が少ない安定した地域であり，そのような地域で多く生産される鉱産資源がある。図は，2018 年における，ある鉱産資源の生産量の多い上位 4 か国を示したものであり，図中の P～S に当たる国名はそれぞれ，地図中の////で示した P～S に当たる国の国名と同じである。この鉱産資源に当たるものを，次の[　　]から 1 つ選べ。

[石炭　鉄鉱石　石油　銅鉱]



(大阪府)

[解答欄]

[解答]鉄鉱石

[解説]

鉄鉱石の生産順位(2020 年)は,

オーストラリア(37.1%)(P)，ブラジル(16.2%)(Q)，中国(14.8%)(R)，インド(8.3%)(S)

(統計修正)「世界国勢図会 2023/2024」P150

※入試出題頻度：「鉄鉱石の産出国順位○」

(頻度記号：◎(特に出題頻度が高い)，○(出題頻度が高い)，△(ときどき出題される))

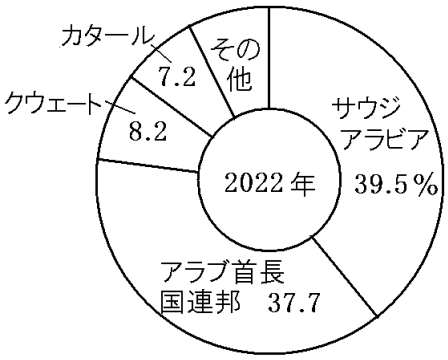
【】各資源の輸入先

[石油の輸入先]

[問題]

右のグラフは，日本が輸入しているある資源の輸入先を示したものであるが，その資源は何か。

(島根県)

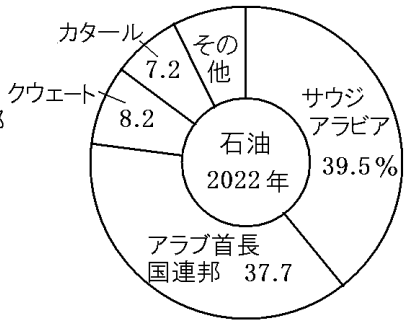


[解答欄]

[解答]石油

[解説]

世界の石油埋蔵量の3分の2は，ペルシャ湾沿岸を中心とする西アジアに集中している。また，石油の生産量・輸出量ともにペルシャ湾沿岸の産油国が大きな割合を占めている。日本の石油輸入の9割以上はペルシャ湾沿岸の国々からである。その中でも多いのが，サウジアラビアとアラブ首長国連邦である。



(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P274

※入試出題頻度(石油輸入)：「ペルシャ湾岸(地図)△」「サウジアラビア(地図)○」「アラブ首長国連邦(地図)△」

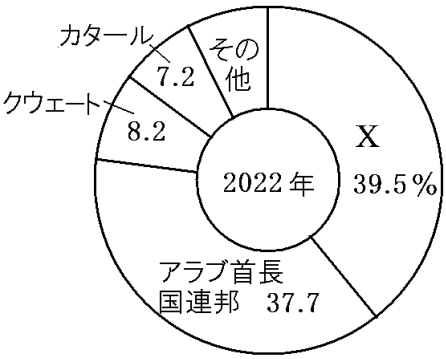
[問題]

右図は，わが国の石油輸入先の割合を示している。次の各問いに答えよ。

(1) Xの国名を書け。

(2) 資料中の4か国が共通に面している湾の名前を書け。

(富山県)



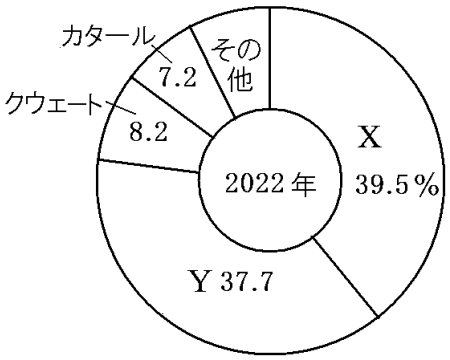
[解答欄]

(1)	(2)

[解答](1) サウジアラビア　(2) ペルシャ湾

[問題]

右のグラフは，わが国の主な石油輸入相手国とその割合を示そうとしたものである。グラフ中の X，Y にあてはまる国の正しい組み合わせは，次のア～エのうちのどれか。1 つ選んで，その記号を書け。



ア　X インドネシア　　Y マレーシア
イ　X オーストラリア　Y ブラジル
ウ　X カナダ　　Y アメリカ合衆国
エ　X サウジアラビア　Y アラブ首長国連邦

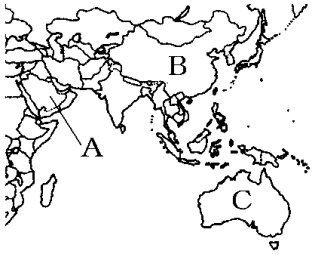
(香川県)

[解答欄]

[解答]エ

[問題]

石油の日本への輸出が最も多い国を A～C から選べ。



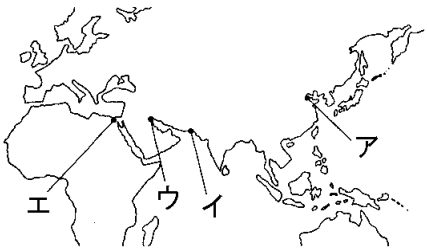
(長崎県)

[解答欄]

[解答]A

[問題]

次の文は，わが国が輸入している主要なエネルギー資源と，その積出港がある地域について述べたものである。この文が述べている地域にある積出港として最も適当なものを，右の略地図中のア～エのうちから 1 つ選び，その記号を書け。



わが国のこの資源の自給率は，きわめて低く，ほとんどを輸入に依存している。また，輸入量の 9 割以上をこの地域の国々から輸入している。この地域の海にそそぐ河川の流域には，かつてメソポタミア文明が栄えていた。

(岩手県)

[解答欄]

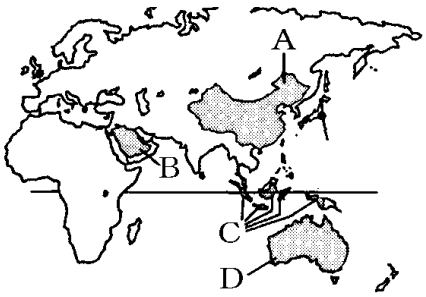
[解答]ウ

[鉄鉱石・石炭・天然ガスの輸入先]

[問題]

日本が石炭を最も多く輸入している国を，地図のA～D から 1 つ選び，その符号と国名を書け。

(石川県)



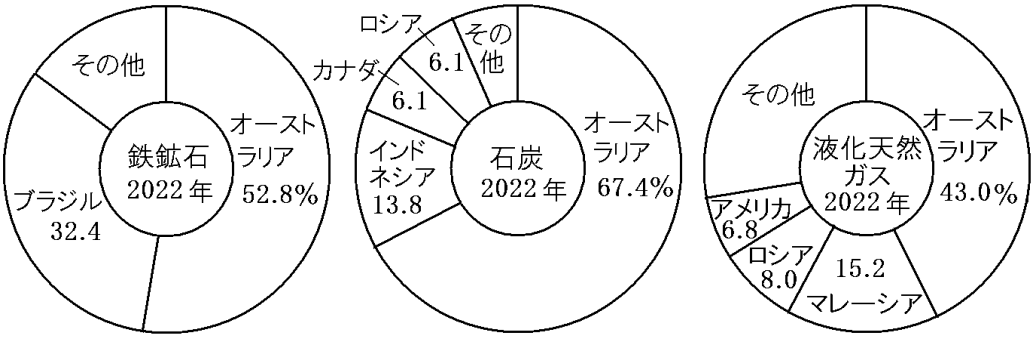
[解答欄]

[解答] D，オーストラリア

[解説]

石炭・鉄鉱石・液化天然ガスは，ともにオーストラリアからの輸入が最も多い。この 3 つのグラフを見分けるポイントは第 2 位の国である。次のグラフのように，鉄鉱石はブラジルが，石炭はインドネシアが，液化天然ガスはマレーシアが第 2 位である。

［日本の資源輸入］
鉄鉱石：オーストラリア，ブラジル
石炭：オーストラリア，インドネシア
天然ガス：オーストラリア，マレーシア



(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P274

※入試出題頻度：「鉄鉱石○：1 位オーストラリア△，2 位ブラジル△」

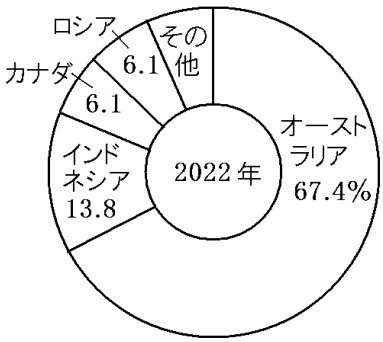
「石炭○：1 位オーストラリア△，2 位インドネシア△」

「液化天然ガス△：1 位オーストラリア，2 位マレーシア△」

[問題]

右図はある鉱産資源の主な輸入先を示している。この鉱産資源は，火力発電や鉄鋼の生産などに使用されており，そのほとんどを輸入している。この鉱産資源は何か。

(山形県)



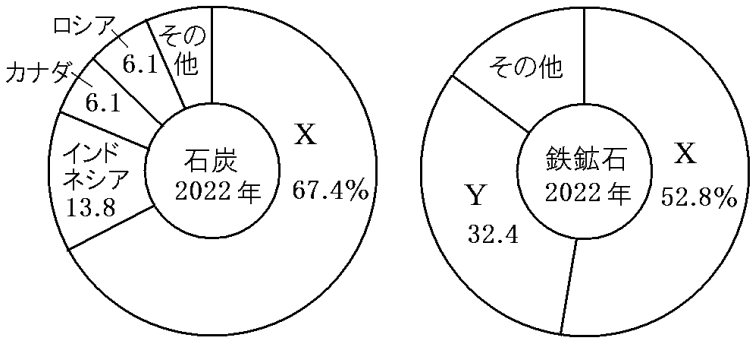
[解答欄]

[解答]石炭

[問題]

下のグラフ中のX，Yの国名を次から選んで答えよ。

[ブラジル　オーストラリア　インド]



(補充問題)

[解答欄]

X	Y

[解答]X オーストラリア　Y ブラジル

[解説]

鉄鉱石・石炭ともに日本の輸入先の第1位はオーストラリアであるので，Xがオーストラリアであることはすぐにわかる。鉄鉱石の輸入相手先の第2位は，鉄鉱石産出量が世界2位であるブラジルであるので，Yはブラジルと判断できる。

[問題]

次の表は，石炭，石油，液化天然ガスのいずれかの品目について，日本が輸入している国別割合(2022年)をそれぞれ表したものである。X，Y，Zにあてはまる品目を書け。

X		Y		Z	
サウジアラビア	39.5%	オーストラリア	67.4%	オーストラリア	43.0%
アラブ首長国連邦	37.7	インドネシア	13.8	マレーシア	15.2
クウェート	8.2	カナダ	6.1	ロシア	8.0
カタール	7.2	ロシア	6.1	アメリカ	6.8
		アメリカ	4.4		

(和歌山県)

[解答欄]

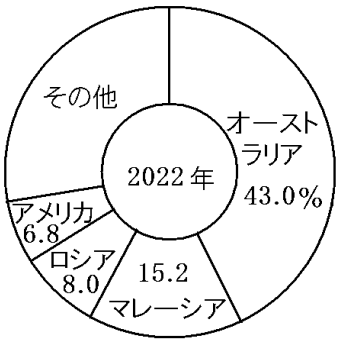
X	Y	Z

[解答]X 石油　Y 石炭　Z 天然ガス

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P274

[問題]

右の資料に示した日本の輸入資源は何か。
次から１つ選べ。
[液化天然ガス　石油　鉄鉱石　ウラン]
(宮崎県)



[解答欄]

[解答]液化天然ガス

[日本のエネルギーの自給率など]

[問題]

日本のエネルギー事情における課題を，次の資料をふまえて，説明せよ。
(資料) 主要国のエネルギー自給率(2021 年)　(%)

	アメリカ	中国	日本
石炭	110.1	94.5	0.3
石油	94.9	29.4	0.3
天然ガス	112.3	59.4	2.2

(富山県)

[解答欄]

[解答]エネルギー自給率が非常に低く，エネルギー資源を輸入にたよっている。

[解説]

日本の原油，石炭，天然ガス自給率は非常に低く，ほぼ全量を外国からの輸入にたよっている。
近年，日本近海で，天然ガスの一種であるメタンガスが水と結合して氷状になったメタンハイドレートという資源が，右図の●の範囲に大量に存在することが確認されている。
実用化されれば，日本のエネルギー自給率を高めることができると期待されている。

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P106
※入試出題頻度：「エネルギー自給率が非常に低い△」「メタンハイドレート△」

[問題]

日本近海に大量に存在するとされる資源で，天然ガスの一種であるメタンガスが水と結合して氷状になった鉱産資源を何というか。

(和歌山県)

[解答欄]

[解答]メタンハイドレート

[問題]

メタンハイドレートは，天然ガスの主成分であるメタンガスを含んだ氷状の物質で，日本の排他的経済水域内に多く埋蔵されると推定され，実用化が期待されている。その理由を次の資料を参考にして書け。

(資料) 主な国のエネルギー自給率(%)(2021 年)

日本	アメリカ	中国
13.3	103.4	79.5

(鹿児島県)

[解答欄]

[解答]日本のエネルギー自給率を高めることができると考えられるから。

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P106

【】水力・火力・原子力発電

[各発電方式の立地]

[問題]

　地図中の▲印の都市の主な発電所において，共通にみられる発電方法は何だと考えられるか。次から選べ。

[水力発電　地熱発電　原子力発電　火力発電]

(広島県)

[解答欄]

[解答]火力発電

[解説]

火力発電所(かりょくはつでんしょ)は燃料の輸入がしやすく，電力需要の多い工業地域や大都市に近い平野の臨海部(りんかいぶ)につくられている。図の▲は火力発電所の分布を示している。

水力発電所(すいりょく)はめぐまれた水資源の得やすい，山地に多くつくられている。

原子力発電所(げんしりょく)は人口密集地(みっしゅうち)から離れた場所で，冷却水(れいきゃくすい)が得やすい海岸の近くにつくられている。

[発電所の分布]

火力発電所：工業地域や大都市などの臨海部

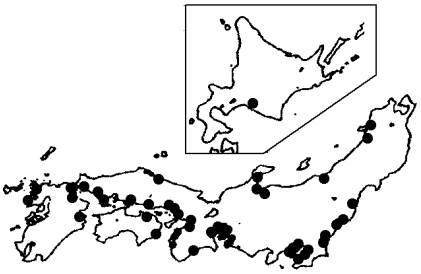
原子力発電所：人口密集地からはなれ，冷却水が得やすい海岸の近く

水力発電所：水資源の得やすい山地

※入試出題頻度：「分布(地図)と立地条件(火力発電所・水力発電所・原子力発電所)〇」

[問題]

　右図の●は，日本国内の主な火力発電所の位置を示したものである。分布の特徴を次の語句を使って説明せよ。



[電力　需要　輸入]

(富山県)

[解答欄]

[解答]燃料の輸入がしやすく，電力需要の多い工業地域や大都市に近い平野の臨海部に立地している。

[問題]

現在，わが国では，発電量全体の中で火力発電が大きな割合を占めている。右の図は，わが国の主な火力発電所の位置を示しており，わが国の火力発電所の多くは臨海部に立地していることがわかる。また，表は，2021 年におけるわが国の石炭，石油，天然ガスの自給率をそれぞれ示したものである。わが国の火力発電所の多くが臨海部に立地しているのはなぜか。表をもとに，その理由を次の形式に合わせて簡単に書け。

	自給率
石炭	0.3%
石油	0.3%
天然ガス	2.2%

「火力発電の燃料の自給率が(　　)ので，(　　)から。」

(香川県)

[解答欄]

[解答]火力発電の燃料の自給率が(低い)ので，(燃料を輸入に頼っている)から。

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P106

[問題]

水力発電の説明として，最も適切なものを，次のア～ウから 1 つ選べ。

ア　水力発電所は，海水を利用することが多いため，主に臨海部に設置されている。

イ　水力発電所は，ダムの水を利用することが多いため，主に山間部に設置されている。

ウ　水力発電所は，主に都市部に集中して設置されている。

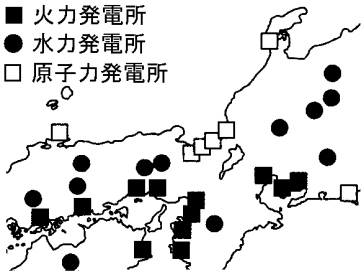
(鳥取県改)

[解答欄]

[解答]イ

[問題]

右図は主な火力発電所，水力発電所，原子力発電所の位置を示したものである。水力発電所の位置の特徴について，簡潔に書け。



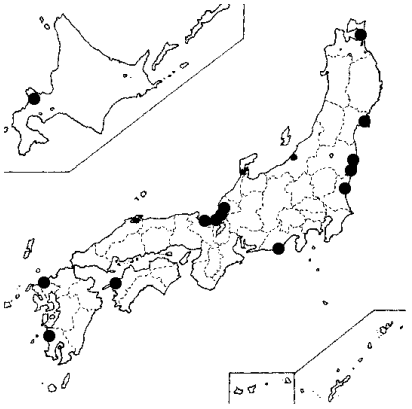
(茨城県)

[解答欄]

[解答]水資源の得やすい山地に位置している。

[問題]

地図中の●は，水力発電所，火力発電所，原子力発電所のいずれかの分布のようすを示したものである。●は，どの発電所の分布のようすを示したものか。



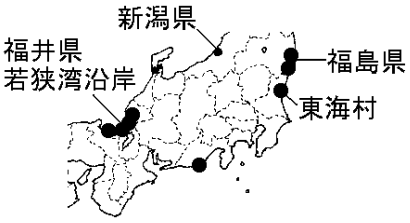
(補充問題)

[解答欄]

[解答]原子力発電所

[解説]

1966 年に，最初の原子力発電所が茨城県東海村に建設された。原子力発電所が建設されている地域は，大量の冷却水(海水)を得やすく，かつ地盤が固い海岸の近くである。



原子力発電所が多いのは，福井県若狭湾沿岸，福島県の太平洋岸，新潟県の日本海岸である。

[問題]

原子力発電所について正しく説明したものを，次のア～エの中から 1 つ選び，記号を書け。

ア　この発電所は，多量の水を必要とするために山間部につくられている。

イ　この発電所は，大気汚染が問題になっているが，大都市付近につくられている。

ウ　この発電所は，地震からの被害を防ぐために岩盤が固い臨海部につくられている。

エ　この発電所は，年間を通して安定した風の力が得られる場所につくられている。

(佐賀県)

[解答欄]

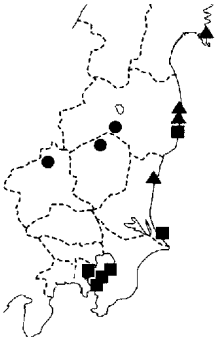
[解答]ウ

[解説]

アは水力発電，イは火力発電，ウは原子力発電，エは風力発電の立地条件である。

[問題]

●，▲，■は火力，水力，原子力発電所のいずれかを示している。それぞれどの発電所を示しているか。



(青森県)

[解答欄]

●：	▲：	■：

[解答]●：水力発電所　▲：原子力発電所　■：火力発電所

[問題]

日本の火力発電は，主に原油や石炭，天然ガスを利用している。次の[　　]のうち，それぞれの県の総発電量に占める火力発電の割合(2020 年)が最も低い県はどれか。

[岐阜県　三重県　山口県　福岡県]

(栃木県)

[解答欄]

[解答]岐阜県

[解説]

内陸県である岐阜県は，原油や石炭，天然ガスを輸入する港が存在しないので，火力発電所には不向きである(岐阜県内の火力発電所は 1 か所のみである)。しかし，岐阜県はダム建設に適した山間部が多いので，水力発電がさかんである(岐阜県内の水力発電所は 98 か所)。

[問題]

次の表は，国内の主な発電方式別発電電力量の上位 5 都道府県を表している。また，表の A～D は，それぞれ水力発電・火力発電・地熱発電・太陽光発電のいずれかの発電方式である。C にあてはまる発電方式を答えよ。

(国内の主な発電方式別発電電力量の上位 5 都道府県) (2020 年度)

	A	B	C	D
第 1 位	富山県	福島県	千葉県	大分県
第 2 位	岐阜県	茨城県	神奈川県	秋田県
第 3 位	長野県	岡山県	愛知県	鹿児島県
第 4 位	新潟県	北海道	福島県	岩手県
第 5 位	福島県	三重県	兵庫県	北海道

(福島県)

[解答欄]

[解答]火力発電

[解説]

A：富山県，岐阜県，長野県は日本アルプスの山岳地帯を含んでおり，水力発電所が多い。

C：千葉県と神奈川県には東京大都市圏と京浜工業地帯，愛知県には名古屋大都市圏と中京工業地帯，兵庫県には大阪大都市圏と阪神工業地帯があるので，火力発電所と判断できる。

D：大分県が 1 位であるのは地熱発電所である。残りの B は太陽光発電である。

[問題]

次の表は，2021 年度における長崎県など 9 県の発電方法ごとの発電量(単位は百万 kWh)についてまとめたものであり，ア～エは火力，原子力，水力，地熱のいずれかである。アとイに当たる発電方法をそれぞれ答えよ。

	千葉	富山	福井	長野	岡山	長崎	熊本	大分	鹿児島
ア	0	9300	1713	7373	693	7	805	683	530
イ	83932	6366	9248	116	6172	22086	8160	15796	1085
ウ			33553						13696
エ								823	376
太陽光	813	36	37	213	1339	234	399	720	827

(熊本県)

[解答欄]

ア：	イ：

[解答]ア：水力　イ：火力

[解説]

ア：富山県→水力発電，イ：千葉県→火力発電，ウ：福井(若狭湾沿岸)→原子力発電，エ：大分県→地熱発電

[各発電方式の問題点]

[問題]

原子力発電と火力発電の問題点を次のア～ウからそれぞれ 1 つずつ選べ。

ア　国内の鉱産資源に頼っているため，燃料が不足している。

イ　発電に化石燃料を使用するため，地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出する。

ウ　事故が起こると放射能がもれ，大きな被害がでるおそれがある。

(補充問題)

[解答欄]

原子力発電：	火力発電：

[解答]原子力発電：ウ　火力発電：イ

[解説]

火力発電は，発電に化石燃料(かせきねんりょう)を使用するため，地球温暖化(おんだんか)の原因となる温室効果(おんしつこうか)ガスである二酸化炭素を排出する。原子力発電は，温室効果ガスは出さないが，事故が起こると放射能(ほうしゃのう)がもれ，大きな被害がでるおそれがある。

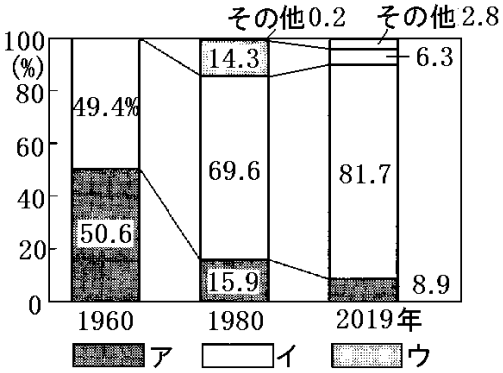
[各発電の問題点]
・火力発電：二酸化炭素→地球温暖化
・原子力発電：事故→放射能もれ

※入試出題頻度：「火力発電：二酸化炭素を排出→地球温暖化△」
「原子力発電：事故のとき放射能もれ△」

[火力・水力・原子力発電の割合]

[問題]

資料中のア～ウが示す発電は，それぞれ，火力発電，水力発電，原子力発電のうちのどれか。



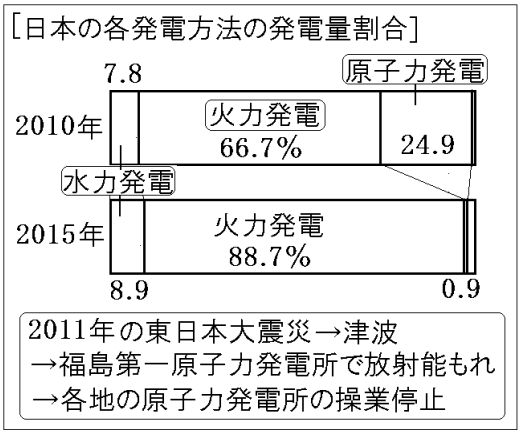
(福岡県)

[解答欄]

ア	イ	ウ

[解答]ア　水力発電　イ　火力発電　ウ　原子力発電

[解説]



戦後すぐのころは，山がちで資源の多いわが国の特色を生かした水力発電が主力であった。しかし，水力発電のためのダムを建設できる場所には限りがあるため，その後，中東からの安価な石油を利用した火力発電が主力になった。1966 年に，わが国最初の原子力発電所が茨城県東海村に建設されたが，原子力発電が大きく伸びるきっかけになったのは，1970 年代初めにおきた石油危機で石油価格が高騰したことである。その後，原子力発電の割合は伸びていったが，2011 年 3 月におきた東日本大震災のときの大津波によって，東京電力の福島第一原子力発電所で炉心溶融による放射能もれという深刻な事故がおきた。この事故によって原子力発電の安全性に疑問がもたれ，各地の原子力発電所は操業停止を余儀なくされた。グラフで 2011 年→2015 年で，原子力発電の割合が極端に低くなっているのはこのためである。

2022 年の各発電方式の発電割合は，火力発電(80.8%)，水力発電(9.1%)，原子力発電(5.7%)，その他の発電(4.4%)となっている。

(統計出典)「日本国勢図会 2024/2025」P122

※入試出題頻度：「グラフ中の発電名(火力発電・原子力発電・水力発電)○」

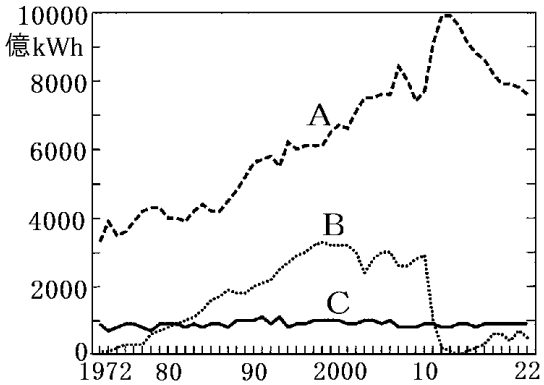
「原子力発電の割合が 2011 年以降低くなった理由○」

[問題]

右のグラフは日本の発電量の推移を表している。これについて，次の各問いに答えよ。

(1) グラフ中の A～C はそれぞれ何発電か。

(2) B の発電方法が 2011 年以降激減しているが，その原因となった出来事の名称を答えよ。



(補充問題)

[解答欄]

(1)A	B	C	(2)

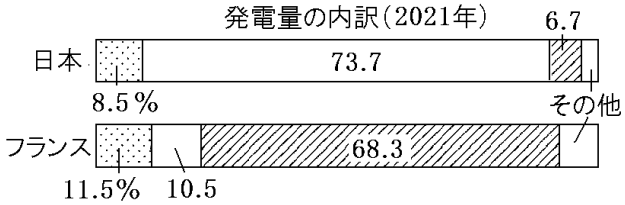
[解答](1)A 火力発電　B 原子力発電　C 水力発電　(2) 東日本大震災

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P122

[各国の発電方式の割合]

[問題]

次の資料の▨の部分の発電方法として正しいものを，[　　]から 1 つ選んで書け。



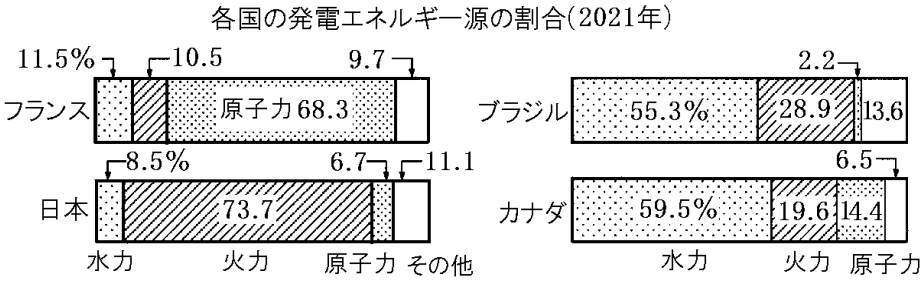
[火力　原子力　地熱　太陽光　水力]

(福井県)

[解答欄]

[解答]原子力

[解説]



各国の発電の割合で，よくとりあげられるのはフランスである。フランスは石油危機以降，エネルギー自給に重点を置いて原子力発電の割合を高めた。水資源に恵まれたカナダやブラジルでは水力発電の割合が高い。

[各国の発電]
フランス：原子力発電
カナダ・ブラジル：水力発電
日本：火力発電

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P125
※入試出題頻度：「フランス：原子力発電◎」「カナダとブラジル：水力発電○」「日本：火力発電○」

[問題]
　エネルギーの供給は，その国の政策や生産する資源によって違いがある。次の表は，アメリカ，ブラジル，フランス，日本の発電電力量の内訳(2021 年)である。ブラジルに当てはまるものを次のア～エより 1 つ選び，記号で答えよ。

	火力発電	原子力発電	水力発電	その他
ア	73.7%	6.7	8.5	11.1
イ	10.5	68.3	11.5	9.7
ウ	62.4	18.6	6.3	12.7
エ	28.9	2.2	55.3	13.6

(沖縄県)
[解答欄]

[解答]エ
[解説]
各国の発電形式でよく出題されるのはフランスである。フランスは，国の政策として原子力発電に力を入れ，発電量の 7 割以上を原子力発電にたよっている。したがって，イがフランスと判断できる。ブラジルはアマゾン川を利用した水力発電が中心である。したがって，エがブラジルである。アは日本で，ウはアメリカである。

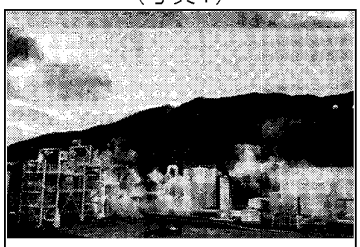
【】再生可能エネルギーなど

[再生可能エネルギー]

[問題]

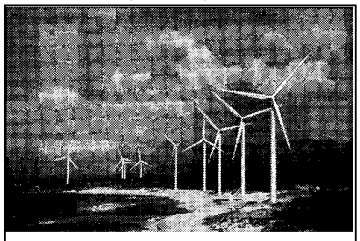
次の写真 1～写真 3 のような化石燃料を使わず，くり返し利用できる自然の力をエネルギー源とするものを何エネルギーというか。

（写真1）



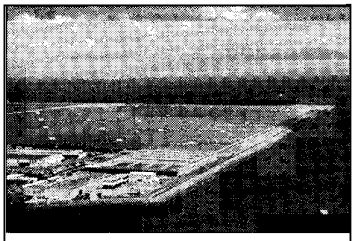
九州にある発電所は，地中から噴出する天然の蒸気を利用している。

（写真2）



山陰にある発電所は海岸沿いに設置されている。

（写真3）



九州にある発電所は沿岸にパネルを設置している。

(沖縄県)

[解答欄]

[解答]再生可能エネルギー

[解説]

現在，日本では火力が発電の中心になっているが，その燃料となる化石燃料(石油・石炭・天然ガス)は，地球温暖化の原因となる温室効果ガス(二酸化炭素)を大量に発生させる。

[再生可能エネルギー]
太陽光発電，風力発電，地熱発電，バイオ燃料

また，化石燃料の埋蔵量には限りがあるので，このままのペースで使い続ければやがて枯渇する。そこで，太陽光発電，風力発電，地熱発電などの再生可能エネルギーによる発電が注目されている。そのほかに，さとうきびやとうもろこしなどの植物原料からつくられるバイオ燃料も再生可能エネルギーとして注目されている。

※入試出題頻度：「再生可能エネルギー○」「太陽光発電△」「風力発電△」「地熱発電△」「バイオ燃料△」

[問題]

再生可能エネルギーとして適当なものを，次の[　　]から全て選べ。

[石炭　地熱　風力　太陽光　天然ガス]

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]地熱，風力，太陽光

[問題]

次の[　　]のうち，再生可能エネルギーの例として，あてはまらないものを１つ選べ。

[天然ガス　バイオマス　地熱　太陽光]

(石川県)

[解答欄]

[解答]天然ガス

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 右の写真は島根県内に設置されている発電施設である。これは何の力を利用して発電しているか。

(2) 写真のように，燃料となる資源の枯渇の心配が少ない発電方法として適当でないものを，次から１つ選べ。

[波力発電　火力発電　太陽光発電　地熱発電]

(島根県)

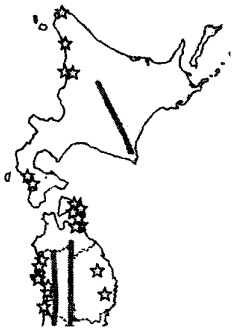
[解答欄]

(1)	(2)

[解答](1) 風力　(2) 火力発電

[問題]

略地図中の☆は，再生可能エネルギーを利用する，ある種類の発電所を表している。この発電所の種類を，次の[　　]の中から１つ選べ。



[地熱発電所　水力発電所　原子力発電所　風力発電所]

(青森県)

[解答欄]

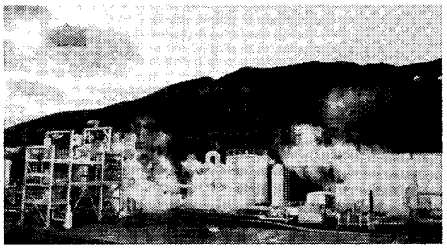
[解答]風力発電所

[解説]

風力発電所は，強い風力が得られる海岸などに多く立地している。

[問題]

次の文章は，としさんが，九州地方の様子についてまとめたレポートの一部である。文章中の X に共通してあてはまる適当な語を書け。



九州地方には，多くの火山があります。それらの火山活動により，温泉などの観光資源や再生可能エネルギーの 1 つである(　X　)による発電などの，めぐみがもたらされています。右の写真は，大分県九重町にある，日本最大級の(X)発電所です。

(千葉県)

[解答欄]

[解答]地熱

[問題]

右の表は，2017 年における地熱発電の設備容量の上位 5 か国を示したものである。地熱発電は，主に火山の周辺で発生する地熱や熱水を利用して行われている。表の X に当てはまる国を，次の[　　]から 1 つ選べ。

[イギリス　モンゴル　オーストラリア
　インドネシア]

順位	国名	地熱発電設備容量(万 Kw)
1 位	アメリカ合衆国	372
2 位	フィリピン	193
3 位	(　　X　　)	186
4 位	トルコ	106
5 位	ニュージーランド	98

(熊本県)

[解答欄]

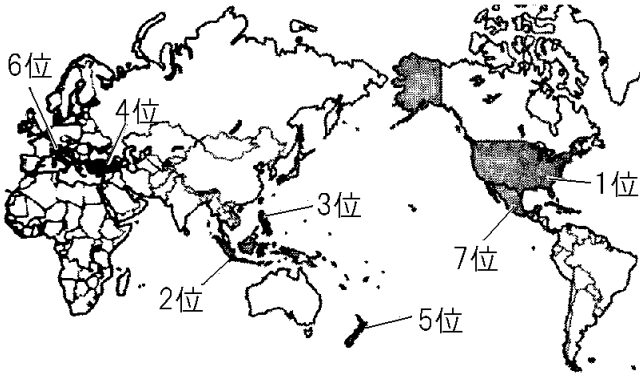
[解答]インドネシア

[解説]

火山は造山帯付近に多く分布する。表のアメリカ合衆国(ロッキー山脈)，フィリピン，ニュージーランドは環太平洋造山帯が，トルコはアルプス・ヒマラヤ造山帯が通っている。[　　]の中のインドネシアは，環太平洋造山帯とアルプス・ヒマラヤ造山帯の 2 つの造山帯が交わるところにある。

[問題]

右の図は，2019 年における，ある再生可能エネルギーの総発電量について，上位 7 か国の位置と順位を示している。図中の上位 7 か国に共通する特徴として正しいのはどれか。



ア　火山活動が活発である。
イ　年間を通して偏西風が吹く。
ウ　雨季と乾季が明確である。
エ　国土の大部分は平野である。

(栃木県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

図中の 1～7 位の国には，環太平洋造山帯かアルプス・ヒマラヤ造山帯のいずれかが走っている。造山帯では火山活動が盛んであるので，図中の順位は地熱発電量の順位であることがわかる。

[問題]

右の表は，わが国の 2008 年，2013 年，2019 年の水力発電，火力発電，原子力発電，太陽光発電の発電電力量の推移をそれぞれ示したものである。表中のア～エのうち，原子力発電と太陽光発電にあたるものはそれぞれどれか。1 つずつ選んで，その記号を書け。

	発電電力量(百万 kWh)		
	2008 年	2013 年	2019 年
ア	798930	987345	792810
イ	258128	9303	61035
ウ	83504	84885	86314
エ	11	1152	21414

(香川県)

[解答欄]

原子力発電：	太陽光発電：

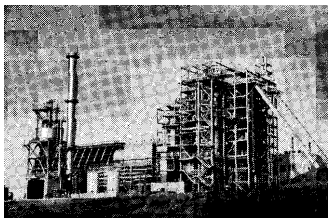
[解答]原子力発電：イ　太陽光発電：エ

[解説]

発電量が最も多いアは火力発電である。2013 年の発電量が大幅に落ち込んでいるイは原子力発電である(2011 年の東日本大震災後，各地の原子力発電所が運転を停止したため)。近年急速に発電量を増やしているエは太陽光発電である。残りのウは水力発電である。

[問題]

右の写真は，まきさんが住む地域にある発電施設を写したものである。このような施設で利用される木材，生ごみ，家畜の排せつ物，農産物といった，動植物からつくられる生物資源を何というか，カタカナ 5 字で書け。



(大分県)

[解答欄]

[解答]バイオマス

[再生可能エネルギーの長所と短所]

[問題]

化石燃料を用いた発電と比較したときの，太陽光発電の利点を，「排出」「汚染」ということばを使い，簡単に書け。

(北海道)

[解答欄]

[解答]太陽光発電では二酸化炭素を排出しないため環境を汚染する心配が少ない。

[解説]

現在のエネルギー源の中心は，石油・石炭・天然ガスなどの化石燃料(かせきねんりょう)，それと原子力発電のウランであるが，いずれも，数十年のうちに枯渇(こかつ)すると予想されている。太陽光発電(たいようこう)・風力(ふうりょく)発電・地熱(ちねつ)発電などの再生可能エネルギーを利用した発電の場合，資源が枯渇することはない。しかも，石油などの化石燃料のように，地球温暖化をもたらす二酸化炭素を発生させることがないため環境を汚染する心配も少ない。

[再生可能エネルギーの長所と短所]	
長所	資源が枯渇しない 環境を汚染する心配も少ない
短所	自然条件に左右される 費用が高い

しかし，自然条件に左右されるため出力が不安定であるという問題がある。例えば，太陽光発電は，夜間は発電ができず，雨やくもりの日は発電量が小さい。風力発電は，風のない日は発電できない。地熱発電は天候や季節，昼夜を問わず一定の発電量を確保できるが，地熱発電所を作れる場所は多くない。また，太陽光発電・風力発電・地熱発電は，火力発電に比べて発電にかかる費用が高いという問題がある。

※入試出題頻度：「長所：枯渇しない，環境を汚染する心配も少ない○」

「短所：自然条件に左右される，費用が高い○」

[問題]

石油にかわるエネルギーとして，さまざまなエネルギーが開発され利用されている。その中で，風力，太陽光などの自然エネルギーの長所と短所を，それぞれ簡潔に書け。

(岐阜県)

[解答欄]

長所：
短所：

[解答]長所：枯渇することがなく，二酸化炭素を排出しないため環境を汚染する心配が少ない。短所：自然条件に左右されやすく，費用もかかる。

[問題]

陽介さんは，火力発電，原子力発電，再生可能エネルギーによる発電の１つである太陽光発電を取り上げ，それぞれの利点と欠点を右の表のように整理した。表中のB，E に当てはまるものとして最も適切なものを，次のア～カからそれぞれ１つずつ選び，その記号を書け。

	利点	欠点
火力発電	A	B
原子力発電	C	D
太陽光発電	E	F

ただし，A～F には，ア～カが重複せず１つずつ入るものとする。

ア　発電時に二酸化炭素を排出する。

イ　電力の需要量に合わせて発電量を調整しやすい。

ウ　資源が枯渇するおそれがなく，発電時に二酸化炭素を排出しない。

エ　少ない燃料で多くのエネルギーを取り出すことができ，発電時に二酸化炭素を排出しない。

オ　電力の供給が自然条件に左右され，現在の技術では発電などにかかる費用が高い。

カ　事故の際の被害が大きく，発電後に生じる廃棄物の処理にも課題がある。

(奈良県)

[解答欄]

B：	E：

[解答]B：ア　E：ウ

[解説]

アは火力発電の欠点(B)，イは火力発電の利点(A)，ウは太陽光発電の利点(E)，エは原子力発電の利点(C)，オは太陽光発電の欠点(F)，カは原子力発電の欠点(D)である。

[問題]

再生可能エネルギーについて述べたX，Yの文について，その正誤の組み合わせとして正しいものを，あとのア～エから1つ選び，その記号を書け。

X：再生可能エネルギーとは，風力，太陽光，原子力，バイオマスなどを利用するエネルギーのことで，永続的に利用することができる。

Y：再生可能エネルギーによる発電の多くは，自然状況に左右されるため電力供給が不安定というデメリットがある。

ア X－正，Y－正　　イ X－正，Y－誤

ウ X－誤，Y－正　　エ X－誤，Y－誤

(高知県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

Xは誤り。原子力はウランを燃料としているので，やがて枯渇する。したがって再生可能エネルギーではない。風力，太陽光，バイオマスは再生可能エネルギーである。

Yは正しい。

[問題]

再生可能エネルギーによる発電は，環境への影響が少ないなどの利点があるが，いくつかの課題もある。このうち次の資料からわかる課題を書け。

(資料) 発電にかかる費用の比較

発電方法	石炭火力	天然ガス火力	風力	地熱	太陽光
費用	12.3円	13.7円	21.6円	16.9円	24.2円

※費用は発電量1kWhあたりの費用で，建設費や運転維持費などを含む。

(鹿児島県)

[解答欄]

[解答]火力発電に比べて発電にかかる費用が高いこと。

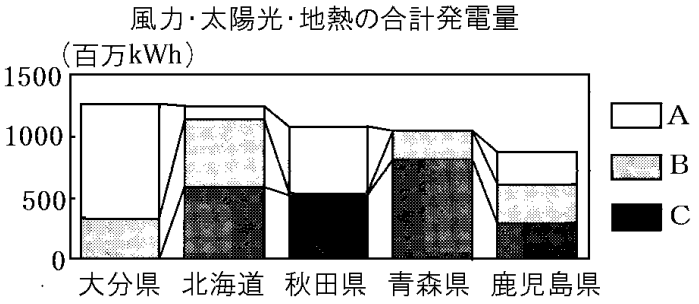
[解説]

現在のところ，太陽光発電，風力発電，地熱発電などの再生可能エネルギーによる発電は，燃料費はかからないが，初期の設備費用や運転維持費が火力発電に比べて非常に大きいため，電力1kWhあたりの費用が大きい。

[問題]

右の図のA～Cは，風力，太陽光，地熱のいずれかの発電量を表したものである。Aにあてはまるものはどれか，次の文を参考に書け。

Aを利用した発電は，BやCを利用した発電とは異なり，天候や季節，昼夜を問わず，安定した電力を供給できる。



(秋田県)

[解答欄]

[解答]地熱

[解説]

風力発電は，風のない日は発電できない。太陽光発電は，夜間は発電ができず，雨やくもりの日は発電量が小さい。地熱発電は，天候や季節，昼夜を問わず一定の発電量を確保できる。したがって，Aは地熱発電と判断できる。また，大分県は地熱発電がさかんであることからもAが地熱発電とわかる。

[リサイクルなど]

[問題]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

(　①　)可能な社会を実現するために，太陽光発電や風力発電などの(　②　)エネルギー利用の試みが行われている。また，工場や各家庭において，リサイクルの取り組みが積極的に行われている。リサイクルの一環として，大都市を中心に大量に廃棄されるパソコンや携帯電話などの電化製品を「都市鉱山」と位置づけ，こうした製品に使われる金や銀，(　③　)(希少金属)を回収する動きも広がっている。

(補充問題)

[解答欄]

①	②	③

[解答]① 持続　② 再生可能　③ レアメタル

[解説]

将来の世代が得る経済的・社会的利益をそこなわない範囲で資源などの環境を利用し，現在の世代の要求も満たしていこうとする社会を持続可能な社会という。持続可能な社会を実現するために，太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギー利用の試みが行われている。また，工場や各家庭において，リサイクルの取り組みが積極的に行われている。

[持続可能な社会に向けて]
・再生可能エネルギー利用
・リサイクル
　都市鉱山:レアメタルなどを回収

リサイクルの一環として，大都市を中心に大量に廃棄されるパソコンや携帯電話などの電化製品を「都市鉱山」と位置づけ，こうした製品に使われる金や銀，レアメタル(希少金属)を回収する動きも広がっている。

※入試出題頻度：「持続可能な社会△」「リサイクル△」「都市鉱山△」「レアメタル△」

[問題]

　次の説明文は，携帯電話やパソコンなどに使用されているレアメタル(希少金属)に関して広がっている動きについて説明したものである。X にあてはまる内容を簡潔に書け。

(説明文)日本では，できるだけ輸入に頼らずにレアメタルの使用を続けていくために，不要となった携帯電話やパソコンから(　　X　　)という動きが広がっている。

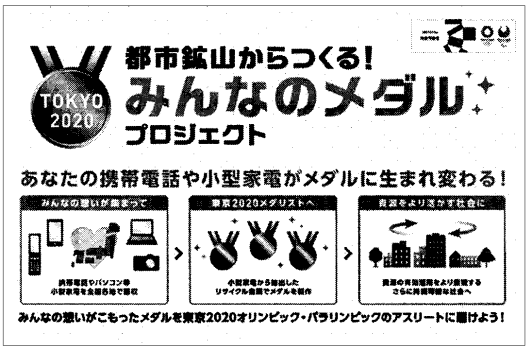
(佐賀県)

[解答欄]

[解答]レアメタルを回収する

[問題]

　右図は，日本の資源・エネルギーに関する取り組みを示したものである。図に関連することについて，適当でないものを，次のア～エのうちから 1 つ選び，記号で答えよ。



ア　レアメタルは，パソコンや携帯電話などの生産に欠かせない金属である。

イ　図は，持続可能な社会を実現するための取り組みの 1 つである。

ウ　人口が集中する都市には，多くの電子機器の廃棄物が存在するため，都市鉱山と呼ばれている。

エ　レアメタルは，埋蔵量が多く純粋なものを取り出すことが技術的にも簡単である。

(沖縄県)

[解答欄]

[解答]エ

[問題]

　レアメタル(希少金属)に関する説明文の①と②に入る適切な言葉を書け。

　コバルトやレアアースは，レアメタル(希少金属)とよばれている。資料に示されるように，レアメタルは，一般に，生産国が(　　①　　)ので，安定的に輸入することが難しい。そのため，日本では，不要になった家電製品からレアメタルを回収し，(　②　)する取り組みが行われている。

(資料)

コバルトの生産量(2016 年)：コンゴ(56.6%)，ロシア(4.9%)，オーストラリア(4.9%)

レアアースの生産量(2016 年)：中国(81.4%)，オーストラリア(11.6%)

(富山県)

[解答欄]

X	Y

[解答]X 一部の国に限られている　Y 再利用

【】日本の工業

【】太平洋ベルトに集中する工業

[太平洋ベルトの臨海部に発達]

[問題]

略地図中の▨で示した地域を中心として，沿岸部に連続して立地している臨海工業地域は何とよばれているか。6 字で書け。

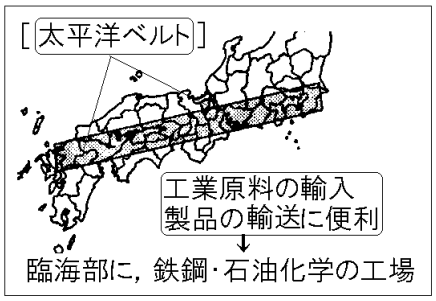
(愛知県)

[解答欄]

[解答]太平洋ベルト

[解説]

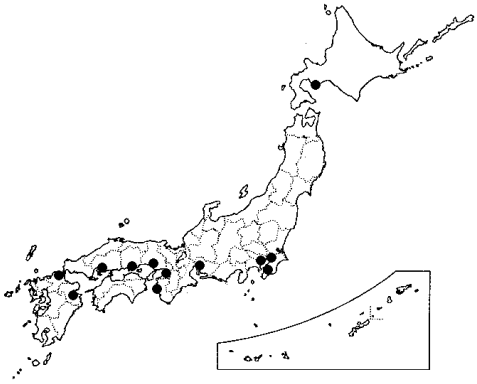
第二次世界大戦後，日本のおもな工業地帯・工業地域は太平洋ベルトと呼ばれる臨海部(りんかいぶ)に発達した。これは，臨海部の方が，船による工業原料の輸入や工業製品の輸送に便利であるからである。とくに，鉄鋼(てっこう)や石油化学は，鉄鉱石や石油などの工業原料を海外からの輸入にたよっているため臨海部に立地するほうが輸送費用の面で有利である。また，製品の輸送の面でも臨海部が有利である。(鉄鉱石や石油などの原燃料，鉄鋼や石油製品のように価格の割に重いものを陸上輸送すると，輸送費用が非常に大きくなってしまう)



※入試出題頻度：「太平洋ベルト◎」「船による工業原料の輸入や工業製品の輸送に便利○」「臨海部に鉄鋼・石油化学△」

[問題]

右の地図の・は，鉄鋼を生産する工場の主な所在地を示している。これらの多くの工場に共通する立地の特徴として，正しいものは次のどれか。



ア　原料の輸入に便利な港湾付近

イ　原料の輸入に便利な空港付近

ウ　国内の原料産地に近い港湾付近

エ　国内の原料産地に近い空港付近

(長崎県)

[解答欄]

[解答]ア

[問題]

A 班は，日本の製鉄所が臨海部に多く立地していることに着目した。次の文章は，A 班が製鉄所の立地に関して書いたものの一部である。文章中の(　A　)，(　B　)に入るものとして最も適当なものを，(　A　)はあとの ⅰ 群ア～エから，(　B　)はⅱ群カ～クから，それぞれ 1 つずつ選べ。

日本の製鉄所が臨海部に集中しているのは，(　A　)に適していることがおもな理由である。同様の理由で臨海部に集中しているものには，(　B　)などがある。

ⅰ群：ア　製品に使用する原材料の採掘
　　イ　外国との貿易をめぐる対立の回避
　　ウ　政治や経済に関する情報の収集
　　エ　重量の大きい原料や製品の大量輸送

ⅱ群：カ　IC(集積回路)工場
　　キ　印刷工場
　　ク　石油化学コンビナート

(京都府)

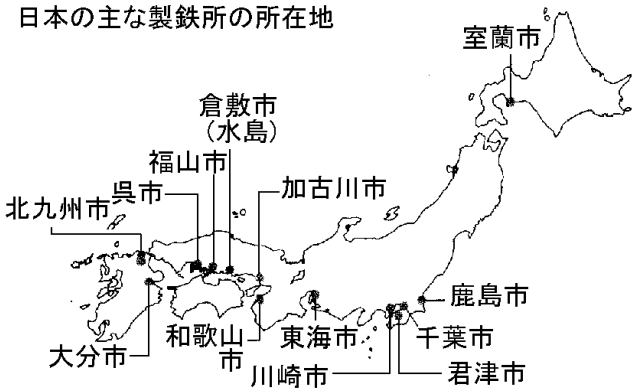
[解答欄]

A	B

[解答]A エ　B ク

[問題]

日本のおもな製鉄所は，どのようなところに立地しているか，その理由をふくめて簡潔に書け。



(宮崎県)

[解答欄]

[解答]海外からの鉄鉱石・石炭の輸入や製品の輸送に便利な沿岸部に立地している。

[問題]

兵庫県の化学工業，鉄鋼業や山口県の化学工業，石油製品工業，鉄鋼業の工場は，原料の輸入に便利な(　X　)部に多く立地している。文中の X に適語を入れよ。

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]臨海

[問題]

地図中の▲は，主な石油化学コンビナートの位置を示したものである。これらの石油化学コンビナートは，どのような場所に形成されているか。その理由も含めて，「輸入」という語句を用いて書け。

(新潟県)

[解答欄]

[解答]原料の輸入に船を利用するため，臨海部に形成されている。

[問題]

右の地図の◯で示した臨海部の埋立地に見られるものを，次の[　　]から 3 つ選べ。

[空港　棚田　ダム　製鉄所　火力発電所]

(秋田県)

[解答欄]

[解答]空港，製鉄所，火力発電所

[解説]

◯で示した工業地帯の臨海部には，製鉄所，石油化学コンビナートなど重化学工業の工場がある。また，工場や大都市の家庭向けの電気をつくる火力発電所もある。さらに，空港もある。

[問題]

太平洋ベルトの説明として適切でないものを，次のア～エから 1 つ選べ。

ア　新幹線や空港，港湾が整備され人や物の移動がさかんである。

イ　臨海工業地域が連なり，わが国の工業の中心である。

ウ　海からの冷却水が得やすく，原子力発電所が集中している。

エ　工業化が進み，人口が集中し，環境汚染や都市問題が起きている。

(奈良県)

[解答欄]

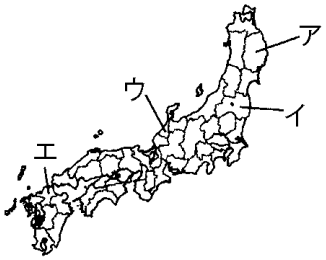
[解答]ウ

[解説]

ウが誤り。原子力発電所が多いのは，若狭湾沿岸，福島県，新潟県など太平洋ベルトの外である。

[問題]

右の地図中のア～エのうち，工業が集中する，太平洋ベルトと呼ばれる地帯に位置する県として適当なものを 1 つ選び，その記号と県名を書け。



(愛媛県)

[解答欄]

記号：	県名：

[解答]記号：エ　県名：福岡県

[おもな工業地帯・工業地域]

[問題]

東海道新幹線を利用して，右の資料に示したルートで京都駅から東京駅へ行った。このとき通る工業地帯・地域はどれか，次から 2 つ選び，通る順に書け。

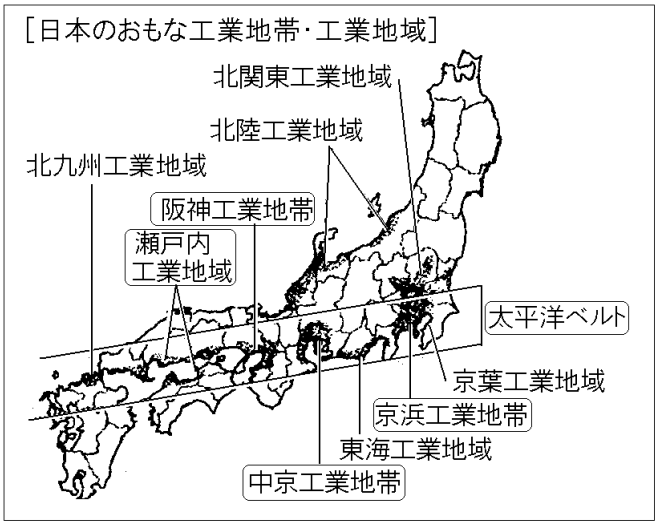
[京浜工業地帯　北陸工業地域　中京工業地帯
　瀬戸内工業地域]

(京都府)

[解答欄]

[解答]中京工業地帯，京浜工業地帯

[解説]



※入試出題頻度：「京浜工業地帯○」「中京工業地帯○」「阪神工業地帯○」「瀬戸内工業地域○」

[問題]

東海道新幹線および山陽新幹線を使って，東京駅から博多駅(福岡市)までを移動すると，太平洋ベルトとよばれる地域にそって，どのような順で日本の主な工業地帯および工業地域を通るか，正しいものを次のア～エから1つ選び，その記号を書け。

ア　京浜，中京，東海，阪神，瀬戸内，北九州の順に通る。
イ　京浜，中京，東海，瀬戸内，阪神，北九州の順に通る。
ウ　京浜，東海，中京，瀬戸内，阪神，北九州の順に通る。
エ　京浜，東海，中京，阪神，瀬戸内，北九州の順に通る。
(三重県)

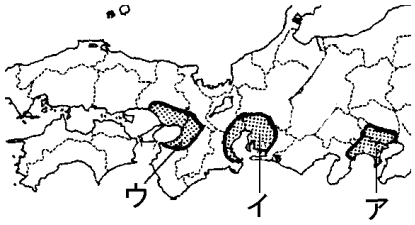
[解答欄]

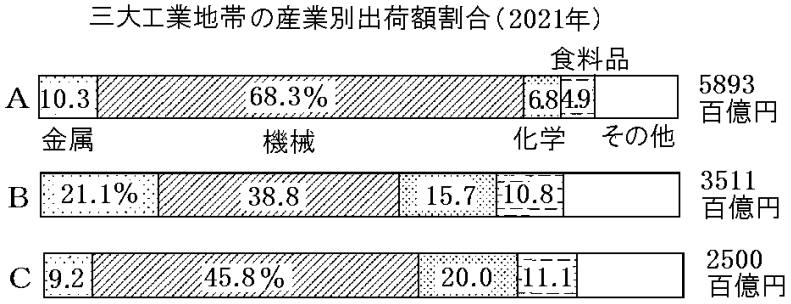
[解答]エ

[各工業地帯・地域の出荷割合]

[問題]

下のグラフは，右の地図中のア～ウの工業地帯のいずれかの工業製品生産額とその工業別割合を表したものである。イの工業地帯に当たるものを，A～C から 1 つ選び，その記号を書け。



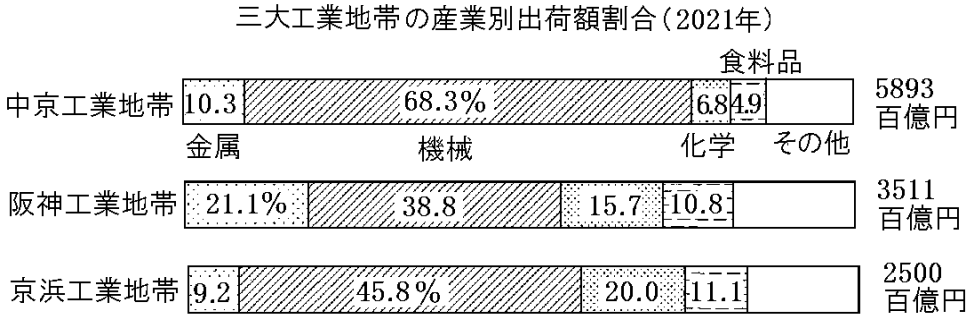


(愛媛県)

[解答欄]

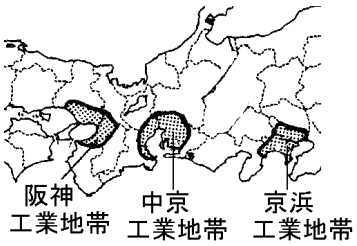
[解答]A

[解説]



出荷額割合のグラフから工業地帯名を判断するためには，まず，機械工業の割合に注目する。機械工業の割合が約7割と圧倒的に高いAは，自動車工業(トヨタ自動車など)が発達した中京工業地帯と判断できる。

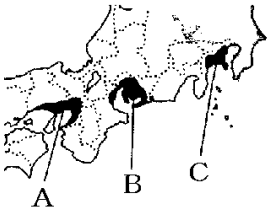
[三大工業地帯の出荷割合･出荷額]
中京工業地帯：機械の割合が高い，出荷額1位
阪神工業地帯：他の工業地帯とくらべ金属が高い
京浜工業地帯
(出荷額順位)1中京 2阪神 3瀬戸内 4北関東 5京浜



次に，残りのBとCのどちらが京浜工業地帯・阪神工業地帯か判断するためには，金属工業に注目する。阪神工業地帯は，他の2つの工業地帯に比べて，金属工業の割合が高く，機械工業の割合が低い。したがって，Bが阪神工業地帯と判断できる。また，工業出荷額が与えられている場合は，出荷額の順位から見分けることができる。

工業地帯・工業地域の出荷額(2021 年)の順位は，1 位 中京工業地帯(58.9 兆円)，2 位 阪神工業地帯(35.1 兆円)，3 位 瀬戸内工業地域(32.5 兆円)，4 位 北関東工業地域(30.6 兆円)，5 位 京浜工業地帯(25.0 兆円) である。なお，北九州工業地域は 9.4 兆円である。
(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P180
※入試出題頻度(出荷額割合のグラフ) :「中京工業地帯◎」「阪神工業地帯○」「京浜工業地帯○」「京葉工業地域△」「瀬戸内工業地域△」「北九州工業地域△」

[問題]
次の各問いに答えよ。
(1) 工業製品出荷額が全国 1 位の都道府県を含む工業地帯の名称を書け。
(2) (1)の地域を右図の A～C から選べ。
(長崎県改)

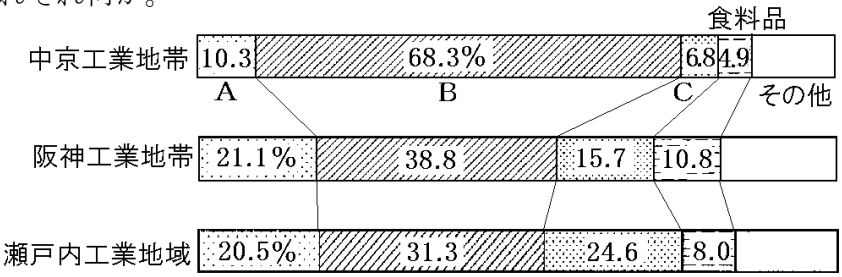


[解答欄]

(1)	(2)

[解答](1) 中京工業地帯　(2) B

[問題]
次の資料は，中京工業地帯，阪神工業地帯，瀬戸内工業地域における 2021 年の工業別製造品出荷額の割合を表しており，A～C は，金属，化学，機械のいずれかである。A～C はそれぞれ何か。



(徳島県)
[解答欄]

A	B	C

[解答]A 金属　B 機械　C 化学
[解説]
まず，中京工業地帯に注目する。中京工業地帯は自動車工業が特にさかんで，出荷額に占める機械の割合が非常に大きい。したがって，B は機械とわかる。他の工業地帯・地域に比べ，阪神工業地帯は金属の割合が高い。また，瀬戸内工業地域は金属と化学工業の割合が大きい。したがって，C は化学，A は金属と判断できる。

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P180

[問題]

次の資料のア～エは，京浜工業地帯，中京工業地帯，阪神工業地帯，京葉工業地域の製造品出荷額等の内訳(2021 年)を示したものである。①中京工業地帯，②阪神工業地帯，③京葉工業地域の内訳を示しているものはどれか。

	ア	イ	ウ	エ
金属	21.1%	9.2%	23.6%	10.3%
機械	38.8	45.8	11.2	68.3
化学	15.7	20.0	39.9	6.8
食料品	10.8	11.1	14.9	4.9
その他	13.6	13.9	10.4	9.7

(補充問題)

[解答欄]

①	②	③

[解答]① エ　② ア　③ ウ

[解説]

まず, 機械に注目する。機械の割合が 68.3%と圧倒的に高いエは中京工業地帯である。次に, 金属に注目する。中京・阪神・京浜の三大工業地帯の中で金属の割合が高いのは阪神工業地帯である。したがって，阪神工業地帯はアかウである。ここで登場するのが京葉工業地域である。京葉工業地域は，石油化学と金属の割合が非常に高く，機械の割合が非常に低いという特徴がある。したがって，ウが京葉工業地域で，アが阪神工業地帯と判断できる。

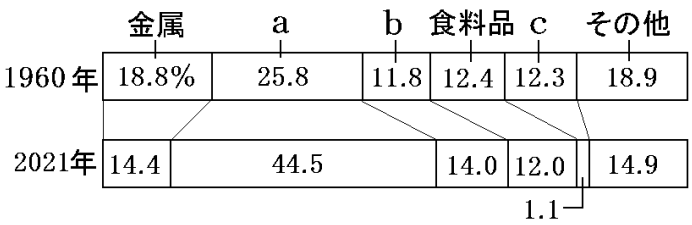
残りのイは京浜工業地帯である。

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P180

※入試出題頻度(出荷額割合のグラフ) :「京葉工業地域：化学と金属の割合が高く，機械の割合が低い△」

[問題]

右のグラフは，1960 年と 2021 年における日本の工業別の出荷額の割合を表したものである。グラフ中の a～c には，それぞれ機械，せんい，化学のいずれかがあたる。a～c それぞれの工業名の組み合わせとして適当なものを，ア～エから 1 つ選び，その記号を書け。



ア　a 化学　b 機械　c せんい　　イ　a 機械　b 化学　c せんい

ウ　a 化学　b せんい　c 機械　　エ　a 機械　b せんい　c 化学

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]イ

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P178

[高速道路付近の内陸部]

[問題]

次の文中の①，②に適語を入れよ。

北関東工業地域には，(　①　)道路のインターチェンジ付近で，工場を計画的に集めた地域が見られる。このような工場を計画的に集めた地域を(　②　)団地という。

(石川県改)

[解答欄]

①	②

[解答]① 高速　② 工業

[解説]

1970 年代以降は，輸送機械工業や電気機械工業などの組み立て型の工業が発展し，太平洋沿岸部だけでなく，東京や大阪などの大都市圏の周辺や，東北地方や九州地方などの内陸部に新しい工業地域が形成された。これは，各地で交通網の整備が進んで，高速道路のインターチェンジ付近や空港付近に工業団地の開発が行われ，工業の地方分散が進んだためである。

[内陸型の新しい工業地域]
高速道路のインターチェンジ付近や空港付近に工業団地
輸送機械工業や電気機械工業

例えば，北関東工業地域は自動車工業がさかんであるが，これは下請け工場をつくるのに広い土地が必要になったため土地が得やすい内陸部に工場が進出したためである。

※入試出題頻度：「空港や高速道路のインターチェンジ付近△」「工業団地△」「輸送機械工業や電気機械工業△」

[問題]

右の地図の X は，自動車貨物輸送トン数が増えており，工業生産額が伸びている地域である。内陸部のこの地域で工業が発展している理由を，次の語を用いて簡潔に書け。

[整備　製品]

(秋田県)

[解答欄]

[解答]高速道路などの交通網が整備され，製品の輸送がより容易になったため。

[問題]

右の写真は 1970～80 年代にかけて形成された内陸型の工業地域である。次の各問いに答えよ。

(1) 写真のように工場を計画的に集めた地域を何というか。

(2) (1)の地域になどに進出した工業を次の[　　]から 2 つ選べ。

[輸送機械工業　石油化学工業　電気機械工業　鉄鋼業]

(3) 写真のような内陸型の工業地域の立地の特徴を，輸送という観点で簡単に説明せよ。

(補充問題)

[解答欄]

(1)	(2)
(3)	

[解答](1) 工業団地　(2) 輸送機械工業，電気機械工業

(3) 空港や高速道路のインターチェンジ付近に立地している。

[問題]

わが国の工業地域は，形成される場所が移り変わってきた。その移り変わりについてまとめた次の表の(　X　)に適当な文を書き入れて表を完成させよ。ただし，X には，「臨海部」「内陸部」「原料」「高速道路」の 4 つの言葉を用いること。

形成された時期	工業地域の例	形成される場所の 移り変わり
第二次世界大戦後～高度経済成長期	瀬戸内工業地域 東海工業地域	(　　X　　)
1970 年代以降	北関東工業地域	

(愛媛県)

[解答欄]

[解答]かつては原料の輸入に有利な臨海部に形成されていたが，高速道路の発達した内陸部にも形成されるようになった。

[問題]

　現在の日本において，内陸部に立地することも多い工業の種類として最も適当なものを次から１つ選べ。

[石油化学　鉄鋼　造船　食品]

(大分県)

[解答欄]

[解答]食品

[解説]

石油化学，鉄鋼などの工業は，石油や鉄鉱石などの原料を外国から船で輸入するため，臨海部につくられる。

【】変化する日本の工業

[加工貿易]

[問題]

日本の工業は，かつて原料の多くを輸入し，工業製品を輸出することを中心に展開されてきた。このような貿易のことを何というか。

(滋賀県)

[解答欄]

[解答]加工貿易

[解説]

原料や燃料を輸入し，加工した工業製品を輸出する貿易のやり方を加工貿易（かこうぼうえき）という。日本は資源が少ないので，加工貿易国として発展してきた。

[加工貿易]
原料や燃料を輸入し，加工した工業製品を輸出する貿易

※入試出題頻度：「加工貿易◎：原料や燃料を輸入し，加工した工業製品を輸出する貿易○」

[問題]

加工貿易を，「原料」と「製品」の 2 つの語句を用い，20 字以内で説明せよ。

(長野県)

[解答欄]

[解答]原料を輸入して，製品を輸出する貿易。

[貿易摩擦→海外生産]

[問題]

日本の自動車メーカーは 1980 年代から北米での生産を増やしたが，その背景として最も適切なものを，次のア～エから 1 つ選び，その符号を書け。

ア　南北問題の発生　　イ　貿易摩擦の拡大

ウ　自由貿易の推進　　エ　冷戦の終結

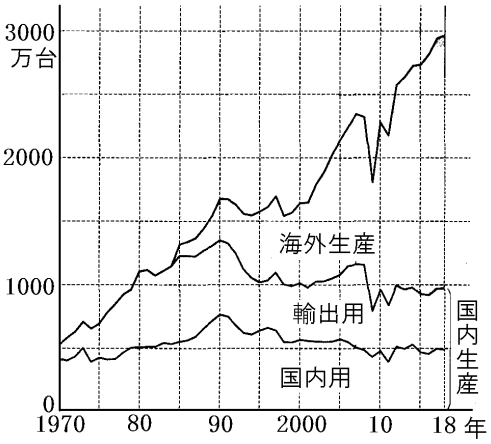
(石川県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

［貿易摩擦→海外生産］
1980年代，アメリカへの自動車輸出が増加
→貿易摩擦が起こった
→日本の自動車メーカーは，
　貿易摩擦を避けるために，自動車を現地生産
→現在では，海外生産台数が多くなっている

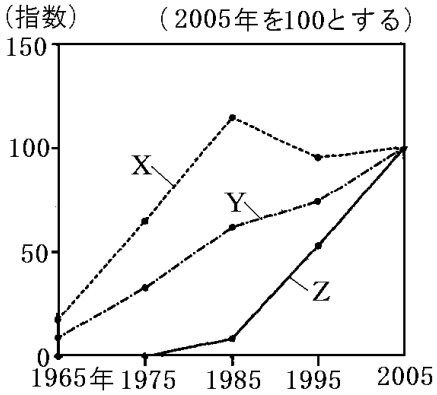


1980 年代，日本からアメリカへの自動車の輸出が増加したため，アメリカの自動車会社は減産を余儀なくされ，多くの失業者が出た。アメリカは日本に対し，自動車の輸出の自主規制を求めるなど，日米間の貿易摩擦が激しくなった。日本の自動車メーカーは，貿易摩擦を避けるために，アメリカなどに自動車工場をつくり，現地で生産を行うようになった。その結果，図のように，近年，海外生産の台数は国内生産による生産台数を上回っている。

※入試出題頻度：「1980 年代自動車の輸出が増加→貿易摩擦○」
「日本の自動車メーカー：貿易摩擦をさけるために現地生産○」
「海外生産の台数は国内生産による生産台数を上回っている△」

[問題]

右のグラフは，1965 年から 2005 年における，わが国の自動車メーカーの自動車生産台数の推移を，2005 年を 100 とする指数で表したものであり，グラフ中の X～Z は，それぞれ日本国内での自動車生産台数，海外での自動車生産台数，日本国内と海外を合わせた自動車生産台数のいずれかに当たる。日本国内での自動車生産台数に当たる記号と，海外での自動車生産台数に当たる記号として適当なものを，X～Z からそれぞれ 1 つずつ選び，その記号を書け。



(愛媛県)

[解答欄]

日本国内での自動車生産台数：	海外での自動車生産台数：

[解答]日本国内での自動車生産台数：X　海外での自動車生産台数：Z

[解説]

1980 年代，貿易上の対立(貿易摩擦)をさけるため，日本企業はアメリカやヨーロッパに進出して，自動車を生産するようになった。1985 年以降増加している Z は海外での生産台数のグラフである。現地生産の分だけ日本からの輸出が減るので X が日本国内での自動車生産台数である。

[問題]

次のア～ウは，日本の工業のようすについて述べたものである。これらを年代の古い順に並べるとどのようになるか，その記号を順に書け。

ア　内陸部の交通網が整備されて，高速道路のインターチェンジ付近に工業団地の開発が行われ，北関東に工業地域が形成されはじめた。

イ　外国製品との競争や，貿易上の問題により，工業製品の輸出先であるアメリカやヨーロッパで現地生産をはじめた。

ウ　京浜，中京，阪神，北九州の 4 つの地域を中心に，臨海部で工業が発達しはじめた。

(和歌山県)

[解答欄]

[解答] ウ→ア→イ

[海外への工場移転→産業の空洞化]

[問題]

次の文は，為替相場が日本の産業に与える影響について述べたものである。文中の①の(　　)の中から適当なものを 1 つ選び，その記号をかけ。また，文中の②に適当な言葉を書き入れて文を完成させよ。ただし，②には，「工場」「国内」「海外」の 3 つの言葉を含めること。

円高は，日本の企業が，製品を，①(ア　日本から海外へ輸出　イ　海外から日本に輸入)するときには不利である。1980 年代の後半や，2008 年の世界金融危機以降に見られた円高をきっかけに，(　　②　　)という行動をとる日本の企業が増えたので，産業の空洞化が進んだ。

(愛媛県)

[解答欄]

①	②

[解答]① ア　② 工場を国内から海外へ移転する

[解説]

1980 年代に日本からアメリカへの自動車の輸出などが増加したため貿易摩擦(ぼうえきまさつ)が起きた。米国の貿易赤字の大半が日本との貿易によるものであったため，1985 年に貿易赤字削減(さくげん)のため，為替(かわせ)を円高(えんだか)・ドル安(やす)に誘導することが G5(サミット)で決められた。

[産業の空洞化]
近年，安い労働力と新しい市場を求めて
東南アジアや中国に工場移転
多国籍企業として世界各地で生産
↓
国内の生産が衰退　産業の空洞化

これによって，為替相場(そうば)は 1 ドル＝235 円前後から，翌年には 1 ドル＝150 円台になった。

その後，1990 年代半ばには 100 円前後，2011 年には 1 ドル＝75 円台まで円高が進んだ。円高は日本からの輸出に不利に働く。例えば，1 ドル＝200 円のときに 1 万ドル(＝200 万円)で販売する自動車は, 1 ドル＝100 円になると, 2 万ドル(＝200 万円)で販売することになる。1 万ドルから 2 万ドルに値上がりすれば，販売台数は激減することになる。このような極端な円高が進んだとき，日本のいろんな輸出企業は，存続の危機に追い込まれ，生き残るために，人件費などの生産コスト削減にせまられ，工場を人件費の安い東南アジアや中国などに移転した。こうして，多くの日本企業が安い労働力と新しい市場を求めて，多国籍企業として世界各地で生産を行うようになった。海外の工場で生産した工業製品の一部は，日本へ輸入されている。近年，日本の輸入品で機械類などの工業製品の割合が大きくなっているのはそのためである。しかし，このような海外への工場移転によって，国内の生産が衰退していく産業の空洞化の問題が起こった。
2011 年に 1 ドル＝75 円台という極端な円高になった後，今度は逆に大幅な円安が進行し，2024 年には 1 ドル＝160 円前後になった。今後，円安基調が続けば，産業の空洞化も解消の方向へ向かうかもしれない。
※教科書では，ここで述べた円高についてはふれられていないが，日本の輸出企業が海外に進出せざるを得なかった背景を理解するために説明が必要と考えて，解説に加えた。なお，為替相場については 3 年の公民で出てくる。
※入試出題頻度:「安い労働力と新しい市場を求めて海外に工場を移す〇→国内の生産が衰退△→産業の空洞化◎」「多国籍企業△」

[問題]
　日本やアメリカの企業は，タイやマレーシアなど，東南アジアの国々へ進出している。その理由を次の資料を参考に書け。ただし，「生産」ということばを使うこと。
(資料)各国の主要都市における製造業
　　従事者の月額平均賃金(2017 年)

	月額平均賃金
日本	2339 ドル
アメリカ	3144 ドル
タイ	338 ドル
マレーシア	321 ドル

(鹿児島県)
[解答欄]

[解答]低い賃金で労働者を雇うことができ，費用を安くおさえることができるから。

[問題]

近年，日本の自動車メーカーはアジアでの生産を増やしているが，その要因として，アジアでの生産費の安さや需要の増加があげられる。それぞれの理由を１つずつ書け。

(石川県)

[解答欄]

(生産費の安さの理由)
(需要の増加の理由)

[解答](生産費の安さの理由)労働者を安い賃金で雇うことができるから。

(需要の増加の理由)経済が発展し，高所得層が増加したから。

[問題]

企業が海外に工場や支店を設け，国際的な活動を行うことについて述べた文として誤っているものを，次のアからエまでの中から１つ選んで，そのかな符号を書け。

ア　海外で生産した製品を現地で販売すると，貿易摩擦を起こしたり，為替相場の変動の影響を受けやすくなったりする。

イ　資源や原材料の乏しい日本にとって，資源や原材料を安定的に確保することも海外に進出する目的の１つである。

ウ　日本と比べて労働賃金や物価が安い国に工場をつくることで生産費をおさえることができ，また，現地で販売すれば輸送費もおさえることができる。

エ　進出した国や地域において，生産するのに必要な原材料の供給市場や生産した製品の消費市場を新たに開拓しやすくなる。

(愛知県)

[解答欄]

[解答]ア

[問題]

企業が工場などの生産拠点を海外に移すことで，国内での工業製品の生産が衰退することを何というか。次の[　　]のうちから最も適切なものを選べ。

[貿易の自由化　生産の集中　技術革新　産業の空洞化]

(広島県)

[解答欄]

[解答]産業の空洞化

[問題]

日本の国内産業が抱える問題について述べた次の文中の(　X　)に当てはまる語句を，漢字3字で書け。

日本では，グローバル化の進展に伴い，企業が工場などの生産拠点を海外に移したため，国内産業が衰退する「産業の(　X　)」が問題となっている。

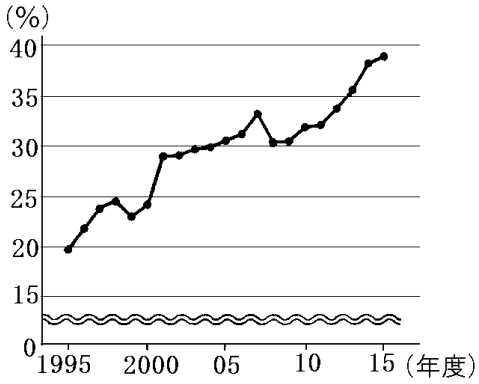
(大分県)

[解答欄]

[解答]空洞化

[問題]

夏美さんは，自動車を生産する日本の企業に多国籍企業が多いことを知り，関連する資料を集めた。右の資料は，海外に進出した製造業を営む日本の企業の，1995年から2015年における海外生産比率の推移を示したものである。資料を参考にして，「産業の空洞化」とはどのような現象か，簡潔に書け。



(奈良県)

[解答欄]

[解答]国内の生産拠点が海外に移ることで，国内の産業が衰退する現象。

【】商業・サービス業

[産業の分類]

[問題]

　小売業やサービス業を含む産業を第何次産業というか。

(岡山県)

[解答欄]

[解答]第 3 次産業

[解説]

第 1 次産業は，土地や海などの自然に直接働きかけて動植物を得る産業である。農業，林業，漁業がある。

第 2 次産業は，自然から得られた材料を加工する産業である。製造業(工業)，建設業，鉱業などがある。

[産業の分類]
第 1 次産業：農業，林業，漁業
第 2 次産業：製造業(工業)，建設業，鉱業
第 3 次産業：商業(卸売と小売業)，
サービス業(運輸，教育，医療，宿泊・飲食，金融など)

第 3 次産業は，ものの生産に直接かかわらない産業である。卸売業や小売業などの商業，サービス業(運輸，教育，医療，宿泊・飲食，金融など)がある。

※入試出題頻度：「次は第何次産業か○」「次から第 3 次産業を選べ○」

[問題]

　次の①～⑧はそれぞれ第何次産業に分類されるか。数字をかけ。(例えば，第 3 次産業なら 3 と書くこと)

① 林業　② 製造業　③ 運輸業　④ 農業　⑤ 小売業　⑥ 建設業　⑦ 教育　⑧ 医療

(補充問題)

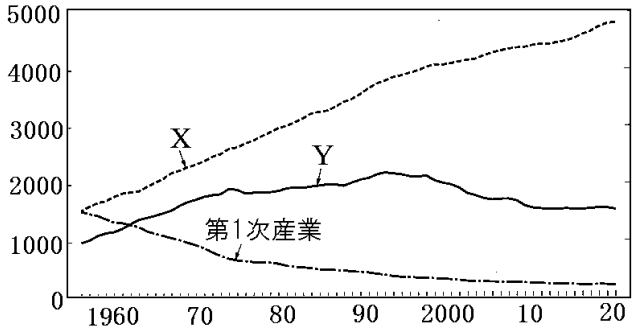
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

[解答]① 1　② 2　③ 3　④ 1　⑤ 3　⑥ 2　⑦ 3　⑧ 3

[問題]

次のグラフは，わが国の産業別就業者数の推移を表したものであり，グラフ中の X, Y は，それぞれ第 2 次産業，第 3 次産業のいずれかに当たる。グラフについて述べた下の文の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。



グラフ中の Y は，①(第 2 次産業／第 3 次産業)に当たり，Y に含まれる産業には，②(建設業／運輸業)がある。

(愛媛県)

[解答欄]

①	②

[解答]① 第 2 次産業　② 建設業

[解説]

先進工業国では第 3 次産業の従業者の割合が高い。日本では，第 3 次産業の従業者の割合は 7 割を超えている。東京や大阪など大都市のある都道府県では，第 3 次産業に就く人が多い。また，沖縄県や北海道は観光業がさかんなため第 3 次産業の割合が高い。(東京都と沖縄県は 80%を超えている)

[産業別人口の割合]

	第２次産業 22.8 %	第３次産業 74.2 %

第1次産業3.0%　(2023年)

第3次産業が多いのは，
大都市(東京など)，観光地(沖縄・北海道)

(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P67

※入試出題頻度：「グラフで第 1，2，3 次産業はどれか△」

「第 3 次産業が多いのは：大都市(東京など)，観光地(沖縄・北海道)△」

[問題]

次の文章中の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

次の表は，2022 年における我が国の，都道府県別の就業者に占める，①(第 2 次／第 3 次)産業の就業者の割合の大きい都道府県を，上位 7 位まで表したものであり，(①)産業には②(建設業／サービス業)が含まれる。

1 位東京都　2 位沖縄県　3 位北海道　4 位千葉県　5 位神奈川県　6 位大阪府　7 位福岡県

(愛媛県)

[解答欄]

①	②

[解答]① 第 3 次　② サービス業

[問題]

北海道と沖縄県に共通する第 3 次産業就業者の割合が高い理由として，最も適切なものを次のア～エから 1 つ選べ。

ア　美しい自然を生かし，観光に関係した産業が発達している。

イ　よい漁場に恵まれているため，水産加工業が発達している。

ウ　新聞社や出版社が多く集まり，印刷関連業が発達している。

エ　他地域とは異なる自然環境を生かした農業が発達している。

(徳島県)

[解答欄]

[解答]ア

[商業とサービス業]

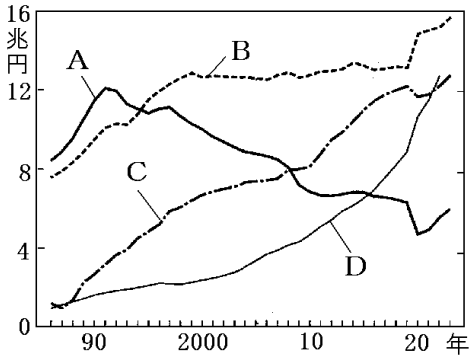
[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 右の小売店の販売額の変化のグラフの A，C，D にあてはまるものを，次の[　　]から選べ。

[大型スーパー　通信販売　百貨店
コンビニエンスストア　]

(2) C の販売額がのびている理由を「24 時間」「品揃え」という語句を使って書け。



(補充問題)

[解答欄]

(1)A	C	D
(2)		

[解答](1)A 百貨店　C コンビニエンスストア　D 通信販売

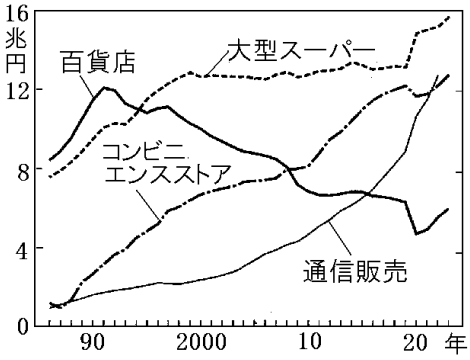
(2) 近くにあって 24 時間営業しており，品揃えがよいから。

[解説]

右下の図のように，小売業の中で，百貨店(デパート)の売り上げは減少傾向にあり，大型スーパーマーケットの売り上げはほぼ横ばいである。これに対し，コンビニエンスストアの売り上げは増加傾向にあるが，これは，近くにあって24時間営業しており，品揃えもよいからである。

［多様化する商業］
商店街，百貨店：売り上げが下降
大規模なスーパーマーケット：売り上げは横ばい
コンビニエンスストア：売り上げが上昇
（近くにある，24時間営業，品揃えがよいから）
インターネットショッピング

地方都市では，中心部の商店街やスーパーマーケットの客が減り，多くの店が閉店に追い込まれている。これは，自動車で買い物をする人が増え，郊外の広い駐車場を備えたショッピングセンターに客を奪われたからである。



また，近年では，インターネットと宅配便を利用して商品やサービスを売買する電子商取引も，豊富な商品をいつでも買えることから，急速に普及している(右図の通信販売)。

(統計出典)「日本国勢図会 2024/2025」P265

※この単元を扱っていない教科書もある。

※入試出題頻度：「グラフ(コンビニ・通信販売・百貨店・大型スーパー)△」
「インターネットと宅配便を利用した電子商取引△」

[問題]

日本の第三次産業の様子は大きく変化してきている。その変化について述べた文として，最も適当なものを，次のア～エから１つ選んで，その記号を書け。

ア　コンビニエンスストアや百貨店の販売額がともに大きく増加している。

イ　自動車で買い物をする人が減少したことにより，地方都市の駅周辺の商店街に多くの人が集まるようになった。

ウ　インターネットと宅配便を利用して商品を購入する人が増えている。

エ　アニメーションやゲームソフトなどの情報コンテンツを扱う新しい産業が，地方の空港周辺に集中するようになった。

(福井県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

サービス業の中で，近年，大きく伸びているのは，ソフトウェアの開発やアニメーションの制作などを行う(　①　)サービス業である。また，(　②　)化によって介護サービスなどの医療・福祉業も重要性を増している。

(補充問題)

[解答欄]

①	②

[解答]① 情報　② 高齢

[解説]

サービス業の中で，近年，大きく伸びているのは，ソフトウェアの開発やアニメーションの制作などを行う情報(じょうほう)サービス業である。また，高齢化(こうれいか)によって介護(かいご)サービスなどの医療(いりょう)・福祉(ふくし)業も重要性を増している。

[成長するサービス業]
・情報サービス業
・高齢化→介護サービスなど

※入試出題頻度：「情報サービス業△」「高齢化△→介護サービスなどの医療・福祉業△」

【】交通・通信

[国際間の貨物輸送]

[問題]

　現在，貨物の国際間の移動では，海上輸送のほか，航空輸送の役割も大きくなっている。次の[　　]のうち，おもに航空輸送が用いられる貨物として最も適当なものはどれか。1 つ選べ。

[原油　電子部品　鉄鉱石　自動車]

(岩手県)

[解答欄]

[解答]電子部品

[解説]

国際間の貨物輸送で，航空輸送は，軽量で価格の高い電子部品や，新鮮さを保つことが必要な魚介類・野菜・生花などを運ぶために利用されている。

石油や石炭などの資源，機械や自動車などの重い製品は，大量に安く輸送できる船舶が利用されている。

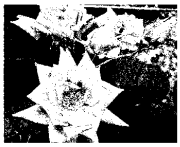
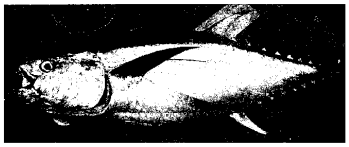
海上輸送は時間はかかるが，安い費用で大量に運ぶことができる。

[国際間の貨物輸送]
航空輸送：電子部品(軽量で高価)
魚介類・野菜・生花
(新鮮さを保つことが必要)
海上輸送：石油，石炭，自動車
(安い費用で大量に運べる)

※入試出題頻度：「航空輸送：軽量で価格の高い電子部品，新鮮さを保つ必要がある魚介類・野菜・生花〇」「海上輸送：石油・石炭・自動車など(安い費用で大量に運べる)〇」

[問題]

　近年，航空路線が整備され航空貨物が増えている。次の資料を参考にして航空貨物として輸送されるものの特徴を簡潔に書け。

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]電子部品のように小さく軽量なわりに値段の高いものや，魚介類や生花のように鮮度が大切なもの。

[問題]

右の資料は，日本の海上輸送貨物と航空輸送貨物について，輸出と輸入の主な品目をそれぞれ示したものである。資料中の A，B には，海上輸送貨物，航空輸送貨物のいずれかが，X，Y には輸出品，輸入品のいずれかがそれぞれ入る。「海上輸送貨物」の「輸出品」にあたるものはどれか，資料中のア～エから 1 つ選べ。

	X	Y
A	ア 半導体等電子部品 化学製品	ウ 化学製品 半導体等電子部品
B	イ 機械類 乗用車	エ 原油 液化ガス

(徳島県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

半導体等の電子部品は航空機で，機械類，乗用車，原油等は船で輸送される。したがって，A は航空輸送貨物，B は海上輸送貨物である。また，X は輸出品，Y は輸入品である。

[問題]

次の文章中の①～③の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

成田国際空港は日本有数の貿易港である。次の資料は名古屋港と成田国際空港におけるおもな輸出品を示している。この 2 つの貿身港の輸出品を比較すると，A の①(成田国際空港／名古屋港)では B の②(成田国際空港／名古屋港)に比べて，重量が③(重い／軽い)ものが多く取り扱われている。

貿易港名	A	B
おもな輸出品	自動車，自動車部品	科学光学機器, 集積回路

(佐賀県)

[解答欄]

①	②	③

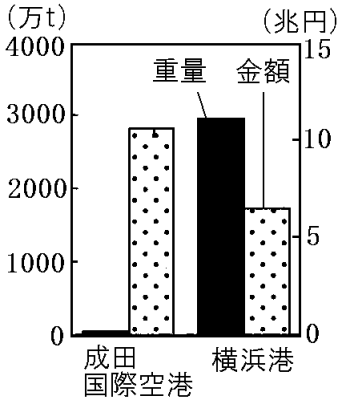
[解答]① 名古屋港　② 成田国際空港　③ 重い

[解説]

表の A は名古屋港である。名古屋港のある中京工業地帯は，トヨタ自動車の本社・工場があり，自動車工業がさかんで，完成した自動車は名古屋港から専用船で出荷される。

[問題]

右のグラフは，2019 年における，成田国際空港と横浜港で扱った輸出品の，重量と金額を示している。成田国際空港と横浜港を比べると，それぞれで扱う輸出品の傾向には，違いがあると考えられる。グラフから読み取れる，成田国際空港で扱う輸出品の重量と金額の関係を，横浜港で扱う輸出品の重量と金額の関係との違いに着目して，簡単に書け。



(静岡県)

[解答欄]

[解答]重量は軽いが，金額は高い。

[国内の貨物輸送]

[問題]

自動車による輸送が伸びている理由を，右の資料を参考に簡潔に書け。

高速道路の整備状況

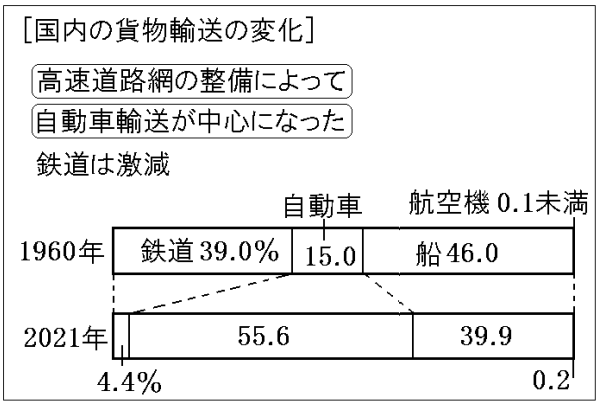
(奈良県)

[解答欄]

[解答]高速道路網の整備が進んだから。

[解説]

日本では高度経済成長期以降，新幹線(しんかんせん)や高速道路(こうそくどうろ)の建設，空港(くうこう)の整備などが進み，都市間を結ぶ高速交通網(こうそくこうつうもう)が整備されてきた。高速道路が全国に整備されたことによって，国内の貨物輸送(かもつゆそう)は，それまでの鉄道輸送にかわって，自動車(トラック)による輸送が中心になった。交通の便がよいインターチェンジ付近には，工業団地や流通団地が造られた。

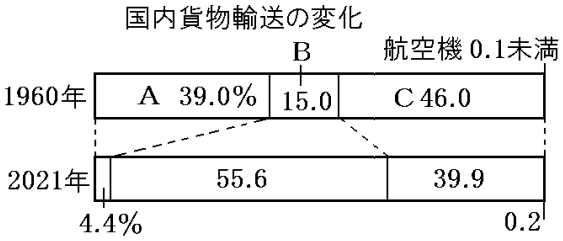


(統計修正)「日本国勢図会 2024/2025」P379

※入試出題頻度：「高速道路網の整備○→自動車輸送が中心になった○」「鉄道は激減△」

[問題]

右の資料は日本の国内貨物輸送の変化を示したグラフである。次の各問いに答えよ。



(1) A，B の輸送手段は次のどれか。

[鉄道　船　自動車]

(2) B の輸送手段の割合が増えた理由を簡単に書け。

(補充問題)

[解答欄]

(1)A	B	(2)

[解答](1)A 鉄道　B 自動車　(2) 高速道路網が整備されたから。

[問題]

トラックによる輸送の特徴を説明したものを，次のア～エの中から 1 つ選べ。

ア　大量の旅客や貨物を，都市部でも時間に正確に輸送できる。日本では旅客輸送が中心であるが，アメリカ合衆国では主に貨物輸送に利用されている。

イ　迅速に 2 地点間を結ぶ輸送手段として発達している。しかし，気象による制約が大きく，運賃が高い。重量物の大量輸送には適さない。

ウ　重量物を長距離にわたって大量･安価に輸送することができる。国際貿易には欠かせない輸送手段であるが，速度が遅いため，運搬に時間がかかる。

エ　戸口から戸口への輸送が可能だが，大量輸送には適さない。また，騒音，大気汚染などの環境問題の一因となっている。

(佐賀県改)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]アは鉄道，イは航空機，ウは海上，エはトラックによる輸送である。

[問題]

次のア～エは，自動車，鉄道，船，飛行機のいずれかによる輸送の特色について述べたものである。自動車による輸送の特色として適切なものを 1 つ選び，その記号を書け。

ア　一度に大量の貨物輸送が可能

イ　長距離でも短時間での輸送が可能

ウ　排出ガスを出さない輸送が可能

エ　積みかえなしでの輸送が可能

(奈良県)
[解答欄]

[解答]エ

[問題]
　日本の貨物輸送の特徴として，当てはまらないのはどれか。
ア　航空機は，半導体などの軽くて高価なものの輸出に利用されることが多い。
イ　高速道路のインターチェンジ付近に,トラックターミナルが立地するようになっている。
ウ　船舶は,原料や燃料,機械などの重いものを大量に輸送する際に用いられることが多い。
エ　鉄道は環境への負荷が小さいため，貨物輸送に占める割合は自動車と比べて高い。
(栃木県)
[解答欄]

[解答]エ

[国内の旅客輸送]
[問題]
　国内の人の移動について，次の①～③の場合に利用される割合が高いのは，[　　]のどの交通機関か。それぞれ１つずつ選べ。
①　通勤・通学など近距離の場合。
②　東京・大阪間のように中距離(300～500km)の場合。
③　東京・福岡間のように長距離の場合。
[航空機　新幹線　電車やバス]
(補充問題)
[解答欄]

①	②	③

[解答]①　電車やバス　②　新幹線　③　航空機
[解説]
人の移動では，大都市圏の通勤や通学のように，近距離の場合は電車やバス，自動車が利用される。中距離(300～500km)(例えば，東京・大阪間)になると新幹線が，さらにそれよりも長距離(例えば，東京・福岡間)になると航空機の利用が増えてくる。
※入試出題頻度：この単元はときどき出題される。

[情報通信網の発達]

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) コンピューターの利用で，国際間の情報交換ができるようになった世界的規模の通信網を何というか。

(2) 音声や文字，画像などの情報をデジタル化したものを，高速で伝達することができるケーブルを何というか。

(補充問題)

[解答欄]

(1)	(2)

[解答](1) インターネット　(2) 光ファイバーケーブル

[解説]

通信ケーブルや通信衛星の開発，整備によって，今日では情報通信網も全国に張りめぐらされている。特に，光ファイバーケーブル網の整備による情報通信の高速化が著しく，インターネットの利便性が高まった。携帯電話の通信網も整備されており，現在の日本では人の住むほとんどの地域で通話・通信が可能で，高速通信が可能な地域も広がってきた。

※入試出題頻度：この単元はときどき出題される。

[問題]

世界の交通・通信について，次のア～エのうち誤っているものを 1 つ選び，記号で答えよ。

ア　航空機で輸送される国際貨物には，宅配便のほかに IC などの軽い電子機器がある。

イ　魚介類，生花などは，大型船によって海上輸送される。

ウ　インターネットの普及によって，世界各地との情報交換も簡単にできるようになった。

エ　国際的な通信は，通信衛星や海底ケーブルによってささえられている。

(沖縄県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

鮮度が要求される品は時間のかかる海上輸送に適さない。

【FdData 入試版のご案内】
詳細は，[FdData 入試ホームページ]に掲載（[Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ）
姉妹品：[FdData 中間期末ホームページ]（[Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ）

◆印刷・編集
この PDF ファイルは，FdData 入試を PDF 形式に変換したサンプルで，印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 入試は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで，印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 入試の特徴
FdData 入試は，公立高校入試問題の全傾向を網羅することを基本方針に編集したワープロデータ(Word 文書)です。 入試理科・入試社会ともに，過去に出題された公立高校入試の問題をいったんばらばらに分解して，細かい単元ごとに再編集して作成しております。

◆サンプル版と製品版の違い
ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の Word 文書を PDF ファイルに変換したもので印刷や編集はできませんが，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。
しかし，FdData 入試がその本来の力を発揮するのは印刷や編集ができる製品版においてです。また，製品版は，すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。
※FdData 入試の特徴(QandA 方式)（[Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ）

◆FdData 入試製品版(Word 版)の価格(消費税込み)
※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると，新規ウィンドウが開きます
社会地理，社会歴史，社会公民：各 6,800 円(統合版は 16,200 円)（[Shift]＋左クリック）
理科 1 年，理科 2 年，理科 3 年：各 6,800 円(統合版は 16,200 円)（[Shift]＋左クリック）
※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。
(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は，メール(info2@fdtext.com)，または電話(092-811-0960)で承っております。
※注文→インストール→編集･印刷の流れ （[Shift]＋左クリック）
※注文メール記入例 （[Shift]＋左クリック）

【Fd 教材開発】 Mail： info2@fdtext.com Tel ：092-811-0960